FUJIFILM

インクジェットプリンター

Frontier-S

操作ガイド

本製品の基本的な操作方法、日常お使いいただく上で必要な事項
などを説明しています。
本書は、製品の近くで閲覧できる状態にしてご活用ください。

第4版

CMP0012-05 JA

商標

Mac、Mac OS、OS X および ColorSync は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Reader は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

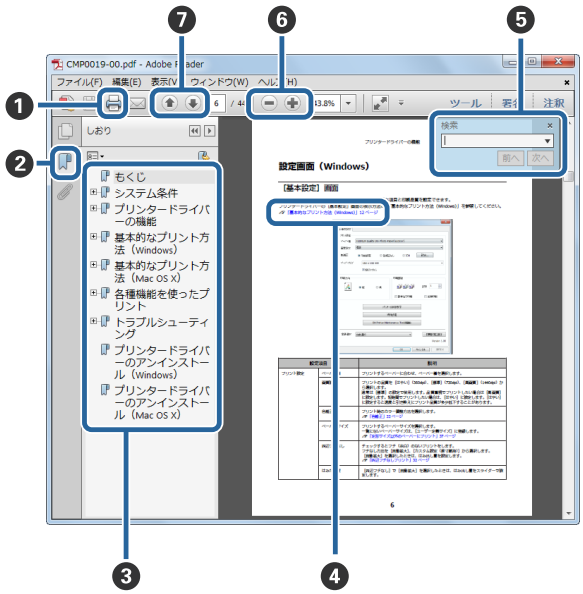
本製品は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

PDF マニュアルの見方

Adobe Reader で PDF マニュアルを見る際の基本的な操作を Adobe Reader XI で表示したときを例に説明します。



❶	PDF マニュアルを印刷するときにクリックします。
❷	クリックするたびに、しおりを閉じたり表示したりします。
❸	タイトルをクリックすると該当のページが表示されます。 ［+］をクリックすると、下の階層のタイトルが表示されます。
❹	参照先が青字で記載されているときは、青字の部分をクリックすると該当のページが表示されます。 元のページに戻るときは、以下のように行います。 【Alt】キーを押したまま【←】キーを押します。
❺	確認したい項目名などキーワードを入力して検索ができます。 PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで［簡易検索］を選択すると、検索ツールバーが表示されます。
❻	表示中の文字が小さくて見えにくいときは をクリックすると拡大します。 をクリックすると縮小します。 イラストや画面図など拡大する部分を指定するには、以下のように行います。 PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで［マーキーズーム］を選択します。 ポインターが虫眼鏡に変わりますので拡大したい箇所を範囲指定します。
❼	前ページ / 次ページを表示します。

もくじ

ご使用の前に 5

マニュアルの記載ルール 5
- マークの意味 5
- 掲載画面 5
- Windows の表記 6
- Mac OS の表記 6

各部の名称と働き 7
- 前面 7
- 背面 9
- 給紙部 10
- プリントヘッドユニット 11
- スピンドルユニット 11
- ランプ 12

安全上のご注意 13
- 記号とマークの意味 13
- 設置上のご注意 14
- 取り扱い上のご注意 14
- 電源に関するご注意 15
- 消耗品に関するご注意 16

使用上のご注意 18
- 製品本体取扱上のご注意 18
- ペーパーに関するご注意 18
- インクカートリッジ取り扱い上のご注意 19
- 使用済みインクカートリッジおよびメンテナンスカートリッジの処分 20

ソフトウェアの紹介 20

プリント方法 21

基本的なプリント方法 21

ペーパーの交換 23

ペーパー交換時のご注意 23
- 専用ペーパー 23

交換方法 23
- 交換前に準備するもの 23
- ペーパー残量の記録 24
- スピンドルユニットの取り出し 26
- ロールペーパーの取り外し 29
- ロールペーパーの取り付け 30
- スピンドルユニットの取り付け 31
- ペーパー設定の変更 36

ペーパーの排紙 39

トレイ（オプション） 40

大サイズトレイ（オプション） 40

トレイの取り付け/取り外し 41

大サイズトレイの取り付け/取り外し 42

インクカートリッジの交換 44

インク残量の確認方法 44
- プリンター本体から確認 44
- コンピューターから確認 45

交換手順 47

メンテナンスカートリッジの交換 51

メンテナンスカートリッジ空き容量の確認方法 51
- プリンター本体から確認 51
- コンピューターから確認 52

交換手順 54

カットくずの廃棄 56

メンテナンス 58

メンテナンスツール 58

点検項目一覧 59

カットくず箱 59

吸気口 59

トラブルシューティング 60

エラーが発生したときは 60

警告ブザーとランプ表示 60
エラーメッセージについて（Windows） 63
エラーメッセージについて（Mac） 63
エラーと対処方法（Windows） 64
エラーと対処方法（Mac OS X） 68
エラーが表示されて復旧しないときは 73
ペーパーが詰まったときは 75
印刷ジョブの削除 76
ロールペーパー供給部でのペーパー詰まり 77
内部ペーパー搬送部でのペーパー詰まり 83
プリント結果のトラブル 89
ペーパーカット時のトラブル 90
トラブルが解消されないときは 90

付録 91

消耗品とオプション 91
移動時のご注意 92
移動の準備 92
移動後の手順 92
本製品の仕様 93
必要スペース 94
製品に関する諸注意 95
本製品の不具合に起因する付随的損害 95
本製品の使用限定 95
本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意 95
複製が禁止されている印刷物 95
著作権 95
プリンター本体の廃棄 96
瞬時電圧低下 96
適合規格 96
電源高調波 96
電波障害自主規制 96
索引 97

ご使用の前に

マニュアルの記載ルール

マークの意味

安全に関するマーク

マニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作や取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

⚠ 警 告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注 意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

一般情報に関する表示

!重要	必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
参考	補足説明や参考情報を記載しています。
☞	関連した内容の参照ページを示しています。
［設定値］	コンピューターの画面に表示される文字列は［ ］で囲んで示します。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なることがあります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となることがありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 7 の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS v10.9 の画面を使用しています。

Windows の表記

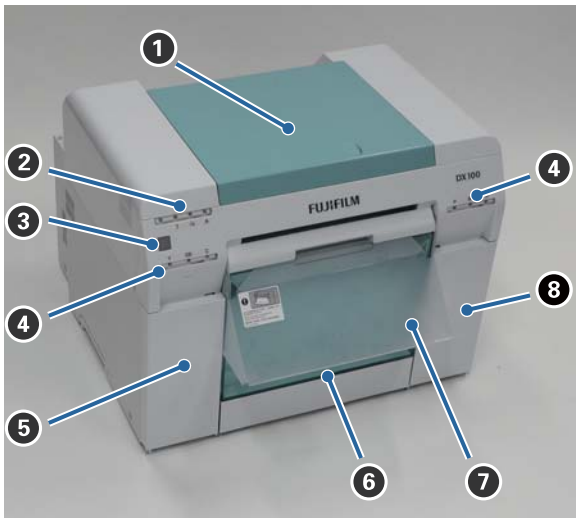
Microsoft® Windows® XP 日本語版
Microsoft® Windows® 7 日本語版
Microsoft® Windows® 8 日本語版
Microsoft® Windows® 8.1 日本語版
Microsoft® Windows® 10 日本語版
本書では、上記のオペレーティングシステムをそれぞれ「Windows XP」、「Windows 7」、「Windows 8」 、「Windows 8.1」、「Windows 10」 と表記しています。また、これらを総称名として「Windows」を使用しています。

Mac OS の表記

Mac OS X v10.5.8/ v10.6.x/ v10.7.x/ v10.8.x/ v10.9.x/ v10.10.x
本書では、上記各オペレーティングシステムを「Mac OS X」と表記しています。

各部の名称と働き

前面



❶ トップカバー
ペーパー詰まりやメンテナンス作業時に開けます。

❷ 状態表示ランプ
本体が正常な状態か、エラー状態かをランプで示します。
☞ 「ランプ」12 ページ

❸ 電源スイッチ
通常は ON（⏻ランプ点灯）の状態で使用します。緊急時や、長期間使用しないときなどは、スイッチを押して OFF（⏻ランプ消灯）にします。

❹ インクランプ（オレンジ）
☞ 「ランプ」12 ページ

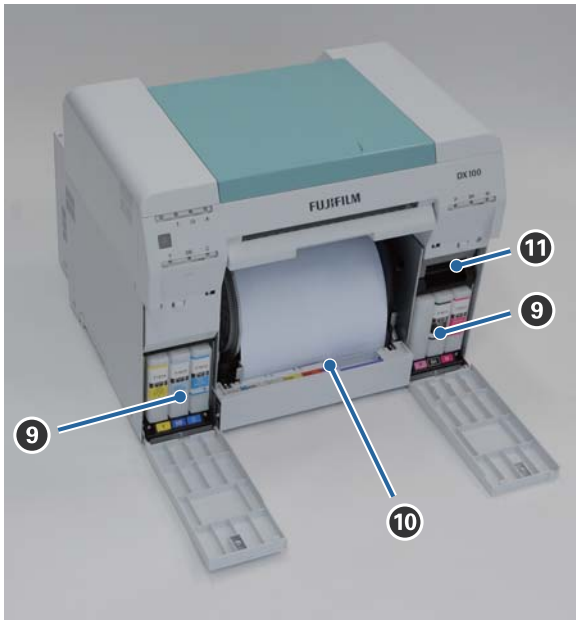
❺ カートリッジカバー（左）
インクカートリッジを交換するときに開けます。
☞ 「インクカートリッジの交換」44 ページ

❻ カットくず箱
プリント時にカットされたペーパーのカットくずが溜まります。カットくずはペーパー交換時に必ず廃棄してください。また、ペーパーのセットや取り外しのときに取り外します。
☞ 「カットくずの廃棄」56 ページ

❼ トレイ/大サイズトレイ（オプション）
プリントが排紙されます。
☞ 「トレイの取り付け/取り外し」41 ページ

❽ カートリッジカバー（右）
インクカートリッジやメンテナンスカートリッジを交換するときに開けます。
☞ 「インクカートリッジの交換」44 ページ
☞ 「メンテナンスカートリッジの交換」51 ページ

カットくず箱を取り外しカートリッジカバーを開けた状態

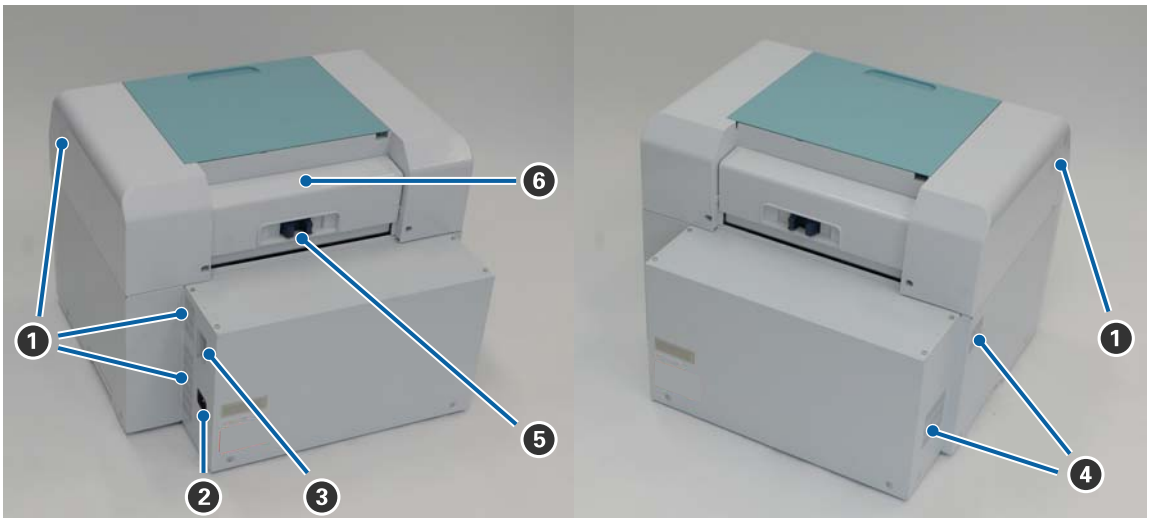


❾ インクカートリッジ
6 色のインクカートリッジをセットします。

❿ ロールペーパー供給部
スピンドルユニットを取り出すときに手前に引き出します。

⓫ メンテナンスカートリッジ
インクの廃液を溜めるための容器です。
☞ 「メンテナンスカートリッジの交換」51 ページ

背面



❶ **排気口**
内部を冷却した空気を排出します。

❷ **電源コネクター**
電源コードを接続します。

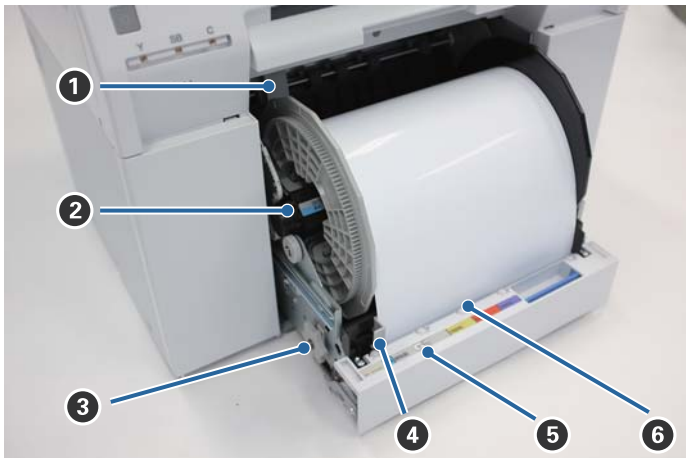
❸ **USB コネクター**
USB ケーブルを接続します。

❹ **吸気口**
内部を冷却するために外気を取り込みます。

❺ **ロックレバー**
リアカバーのロックを解除するレバーです。

❻ **リアカバー**
ペーパー詰まりやメンテナンス作業時に開けます。

給紙部



❶ **インナーエッジガイド**
ロールペーパーの幅に合わせます。

❷ **スピンドルユニット**
ロールペーパーをセットします。

❸ **ハンドル**
ロールペーパーをスピンドルユニットに巻き戻すときに回します。

❹ **フロントエッジガイド**
ペーパーを給紙口に差し込むガイドです。ペーパーの幅に合わせます。

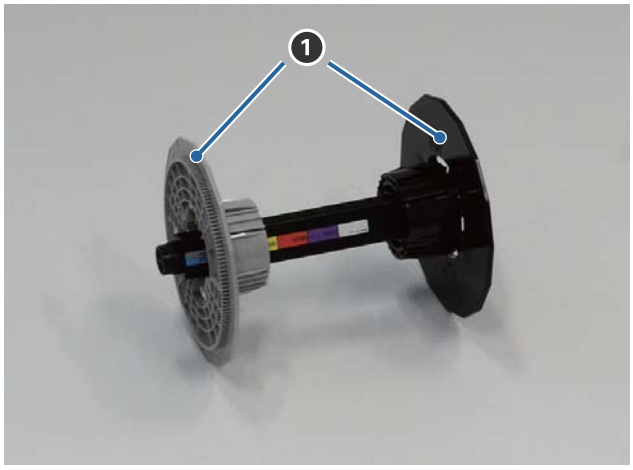
❺ **ペーパーランプ（青）**
ロールペーパー供給部のペーパー挿入状態を点灯で示します。
点灯：ロールペーパー供給部にペーパーが正常に挿入されています。
消灯：ペーパーがセットされていません。

❻ **給紙口**
ロールペーパーの先端を差し込んでセットします。

プリントヘッドユニット

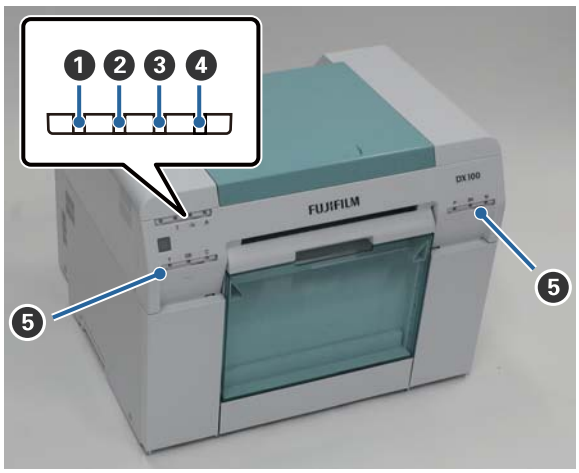
❶ **プリントヘッドユニット**
左右に移動しながらインクを吐出してプリントします。プリントヘッドユニットは無理に手で動かさないでください。

スピンドルユニット



❶ **フランジ**
ロールペーパーの紙管に左右から差し込んで固定します。

ランプ



❶ ⏻ランプ（青）

本製品の動作状態を点灯/点滅で示します。

点灯：　プリント可能状態です。

点滅：　プリント、初期化、メンテナンスなどの動作中です。

消灯：　電源が入っていない、またはエラー停止中です。

❷ ！ランプ（オレンジ）

本製品のエラー状態を点灯で示します。

点灯：　エラー停止中、復旧動作中、またはプリンターシステムエラーです。

消灯：　問題ありません。

❸ ランプ（オレンジ）

ロールペーパー供給部の状態を示します。

点灯：　ロールペーパー供給部にペーパーがセットされていないか、ペーパーがなくなりました。

点滅：　ペーパーが詰まっています。

消灯：　問題ありません。

❹ ランプ（オレンジ）

メンテナンスカートリッジの状態を示します。

点灯：　メンテナンスカートリッジの空き容量が少ないためプリントできない状態、または、メンテナンスカートリッジを正しく認識できないなどのエラーです。

☞ 「メンテナンスカートリッジの交換」51 ページ

消灯：　問題ありません。

❺ インクランプ（オレンジ）

インクカートリッジの状態を示します。

点灯：　点灯しているランプのインクカートリッジ残量が少ないためプリントできない状態、または、インクカートリッジを正しく認識できないなどのエラーです。

☞ 「インクカートリッジの交換」44 ページ

消灯：　問題ありません。

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本製品のマニュアルをお読みください。本製品のマニュアルの内容に反した取り扱いは故障や事故の原因になります。本製品のマニュアルは、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。

記号とマークの意味

⚠ 警 告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注 意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

	指が挟まれることによって起こる障害の可能性を示しています。		製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	してはいけない行為（禁止行為）を示しています。		必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。
	分解禁止を示しています。		電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。		アース接続して使用することを示しています。
	特定の場所に触れることの禁止を示しています。		

設置上のご注意

⚠警告	
	本製品の通風口をふさがないでください。 通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。 布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。 また、マニュアルで指示された設置スペースを確保してください。 ☞ 「必要スペース」94 ページ

⚠注意	
	不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。 落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。
	油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。 無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
	本製品を持ち上げる際は、マニュアルで指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。 他の部分を持って持ち上げると、プリンターが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。 本製品の持ち上げ方は以下を参照してください。 ☞ 「セットアップガイド」
	本製品を、キャスター（車輪）付きの台などに載せる際は、キャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。 作業中に台などが思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。

取り扱い上のご注意

⚠警告	
	アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから修理窓口にご相談ください。
	異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、修理窓口にご相談ください。
	マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。
	お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。
	可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 引火による火災のおそれがあります。

⚠警告	
	各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。 発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。
	製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。 感電や火傷、けがなどをするおそれがあります。
	開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災のおそれがあります。

⚠注意	
	本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。 倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。
	本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。 コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。
	電源投入時およびプリント中は、排紙ローラー部に指を近付けないでください。 指が排紙ローラーに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。ペーパーは、完全に排紙されてから手に取ってください。
	本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。 インクが漏れるおそれがあります。
	カバー類の開閉の際は、本体とカバーの接合部（継ぎ目）に手を近付けないでください。 指や手を挟んで、けがをするおそれがあります。
	排紙口から内部に手をいれないでください。 カッターでけがをするおそれがあります。
	ロールペーパー供給部は、引き出し手掛けに手を掛けて出し入れしてください。 他の部分に手を掛けて出し入れすると、手や指を挟んでけがをするおそれがあります。

電源に関するご注意

⚠警告	
	AC100V 以外の電源は使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。 感電・火災のおそれがあります。

⚠警告	
	破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 電源コードが破損したときは、修理窓口にご相談ください。 また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。 • 電源コードを加工しない • 電源コードに重いものを載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電のおそれがあります。
	電源コードのたこ足配線はしないでください。 発熱して火災になるおそれがあります。 家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。
	電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。
	電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。 コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。
	漏電事故防止のため、接地接続（アース）を行ってください。 アース線（接地線）を取り付けない状態で使用すると、感電・火災のおそれがあります。電源コードのアースを以下のいずれかに取り付けてください。 • 電源コンセントのアース端子 • 銅片などを 65cm 以上地中に埋めたもの • 接地工事（D 種）を行っている接地端子 アース線の取り付け/取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れないときは、販売店にご相談ください。
	次のような場所にアース線を接続しないでください。 • ガス管（引火や爆発の危険があります） • 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です） • 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっているとアースの役目を果たしません）

⚠注意	
	長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

消耗品に関するご注意

⚠注意	
	インクが皮膚に付着したときや目や口に入ったときは、以下の処置をしてください。 • 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。 • 目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。異常があるときは、速やかに医師に相談してください。 • 口に入ったときは、速やかに医師に相談してください。

⚠注意	
	インクカートリッジを分解しないでください。 分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。
	インクカートリッジは強く振らないでください。 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れるおそれがあります。
	プリントペーパーの端を手でこすらないでください。 ペーパーの側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。
	インクカートリッジは、子供の手の届かない場所に保管してください。

使用上のご注意

製品本体取扱上のご注意

- 本製品を設置した部屋の温度を急激に変化させないでください。
  温度を急激に変化させると、製品内部に水滴（結露）が発生し、動作に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- 本製品は温度 10～35℃、湿度 20%～80% の環境でお使いください。本製品をシステムラックに組み込むときも、ラック内の環境はこの温度、湿度の範囲でお使いください。
- 本製品の上に水の入った花びんやコップを置かないでください。本製品内に水が入ると、故障の原因になります。また、重いものを載せたりしないでください。
- 本製品には通風口がいくつか設けられています。通風口は本製品に空気を取り入れたり、排出するために設けられています。通風口の付近に物を置いたり、フィルムシートや紙などを貼り付けて通風口をふさがないでください。
- 本製品の付属品は、本製品以外には使用しないでください。
- プリント中に本製品のカバーを開けると、安全装置が働き、自動的にプリント動作が停止します。この状態で電源を切らないでください。プリントヘッドのノズルが乾燥し、プリント不良の原因となります。
- ご使用のコンピューターの性能によっては、プリンターがプリント中に一時的に止まることがありますが故障ではありません。なお、Windows 7 以降であればほとんど発生しません。
  プリンターとコンピューターが通信中ですので、カバー類を開けたり、ペーパーを引っ張ったりするなど、プリント作業に影響を与えるようなことはしないでください。
- 本製品を長期間使用しないときは、インクカートリッジ、メンテナンスカートリッジを付けたままで保管してください。
- 停電などにより、本製品の電源を正常に切らずに 3 日以上放置しないでください。ペーパーが曲がるなどくせが付き、品質が低下します。
- 本製品を輸送するときは、弊社サービスにご連絡ください。

ペーパーに関するご注意

取り扱い上のご注意

弊社が推奨するペーパーを使用してください。
ペーパーの取り扱いについては、以下の点にご注意ください。

- ペーパーを折り曲げたり、プリント面を傷付けたりしないように注意してください。
- ペーパーのプリント面には触れないでください。手に付いた水分や油が、プリント品質に影響します。
- ペーパーは、ペーパーの端を持って取り扱ってください。または綿製の手袋を着用することをお勧めします。
- 個装箱や個装袋は、ペーパーの保管時に使用しますので、なくさないでください。
- しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのあるペーパーは使用しないでください。

保管時のご注意

開封前または開封後のペーパーを保管する際は、以下の環境で直射日光を避けて保管してください。開封後、使用していないペーパーは、スピンドルユニットから取り外して巻き直してから保管してください。

保管場所	保管環境	
	湿度	室温
個装箱（梱包された個装袋に入れた状態で保管）	20～80 %	15～25 ℃
ペーパーケース（オプション）		

！重要

ペーパーを濡らさないでください。

プリント時のご注意

ペーパーの先端が、長辺に対して垂直でまっすぐな切り口になっていることを確認してください。

プリントしたペーパーの保管と展示について

- プリント面を擦ったり引っかいたりしないように注意してください。
- 色合いを保つために、高温・高湿・直射日光を避け、暗所に保存してください。
- 屋外での展示や直射日光の当たる場所での展示は避けてください。色あせが早くなる場合があります。
- 室内に展示する場合は、ガラスなどの額に入れて展示することをお勧めします。長期間色あせることなくご覧になれます。

インクカートリッジ取り扱い上のご注意

- インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移した場合は、4 時間以上室温に放置してから使用してください。
- インクカートリッジは冷暗所で保管し、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。また、開封後は 6 ヵ月以内に使い切ってください。
- インクカートリッジのインク供給孔には触らないでください。インク供給部からインクが漏れることがあります。
- インクカートリッジは IC チップでインク残量などカートリッジ固有の情報を管理しているため、本製品から取り外しても再装着して使用できます。
- 使用途中で取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように保管してください。インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクカートリッジの緑色の基板部分（IC チップ）には触らないでください。正常に動作・プリントができなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを落とすなど、強い衝撃を与えないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。
- ヘッドを良好な状態に保つため、プリント時以外にもヘッドクリーニングなどのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。
- インクカートリッジに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。

- インクカートリッジを取り外した状態で、本製品を放置しないでください。本製品内部のインクが乾燥し、正常にプリントできなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは、全スロットにセットしてください。全スロットにセットしていないとプリントできません。
- 本製品はヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されおり、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが残ります。

使用済みインクカートリッジおよびメンテナンスカートリッジの処分

産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

ソフトウェアの紹介

本製品を使用するには、プリンタードライバーをコンピューターにインストールしてください。

ソフトウェア名称	概要
プリンタードライバー	アプリケーションソフトからのプリント指示に従ってプリンターにプリントさせるためのソフトウェアです。 ☞ 「プリンタードライバー 操作ガイド」
メンテナンスツール	プリンターの状態の確認、設定、ヘッドクリーニングなどの調整/保守作業が実行できます。プリンタードライバーと同時にインストールされます。 ☞ 「メンテナンスツール 操作ガイド」

プリント方法

基本的なプリント方法

接続したコンピューターでプリンタードライバーの画面を開き、ペーパー種やペーパーサイズなどを設定して実行します。
プリンタードライバーについては「プリンタードライバー 操作ガイド」をご覧ください。

1 **プリンターに使用するペーパーをセットします。**

☞ 「ペーパーの交換」23 ページ

2 **ご使用のアプリケーションソフトの印刷画面を表示します。**

［ファイル］メニューの［プリント］（または［印刷］など）をクリックしてください。
ご使用のアプリケーションソフトによって操作が異なります。詳細はアプリケーションソフトのマニュアルをご覧ください。

3 **アプリケーションソフトの印刷画面からプリンタードライバーの画面を表示します。**

Windows は、本プリンターを選択して、［プリント設定］（または［詳細設定］や［プロパティ］など）をクリックします。
Mac OS X は、本プリンターを選択し、一覧から［印刷設定］を選択します。

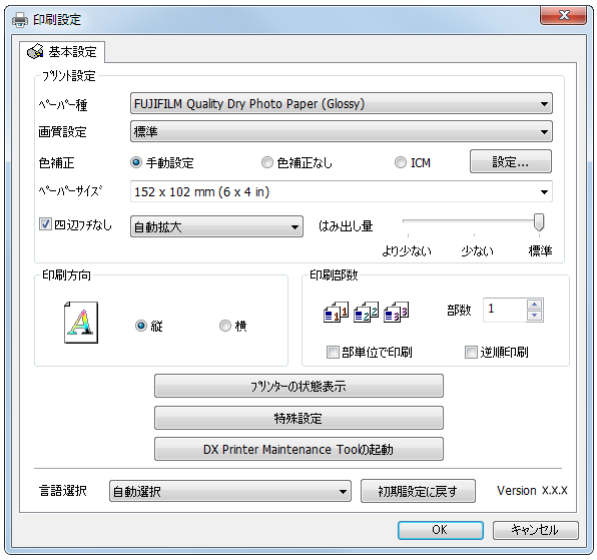
4 各項目を設定します。

［ペーパー種］：使用するペーパーに合わせます。

［画質設定（印刷品質）］：通常は［標準］に設定します。品質重視でプリントしたい場合は［高画質］に設定します。短時間でプリントしたい場合は、［はやい］に設定します。

［ペーパーサイズ］：プリントするサイズを選択します。

Windows：



Mac OS X：

各設定項目の説明は「プリンタードライバー 操作ガイド」をご覧ください。

5 設定が終了したら［OK］をクリックします。

6 アプリケーションソフトの印刷画面で、［プリント］（または［印刷］など）をクリックすると、プリントが開始されます。

ペーパーの交換

ここでは、ロールペーパー供給部からペーパーを取り外して、新しいペーパーをセットする手順を説明します。

参考

- ペーパーの先端が傷んでいるときは、はさみなどでまっすぐにカットしてからセットしてください。
- 使用可能なペーパーについては、以下を参照してください。
  ☞ 「本製品の仕様」93 ページ
- 同一幅、同一ペーパー種のペーパーに交換するときは、以下の対応が必要です。
  - 交換する前に、現在のペーパーの残量値を控える。
  - ペーパーを交換したら、交換後のペーパーの残量値をメンテナンスツールで設定する。

  ペーパー残量を正しく設定しないと、ペーパー残量値が正しく表示されません。
  ☞ 「ペーパー設定の変更」36 ページ
- ロールペーパー供給部には、幅 102～210 mm のペーパーをセットできます。

ペーパー交換時のご注意

専用ペーパー

高品質なプリント結果を得るために、以下の専用ペーパーの使用をお勧めします。

- FUJIFILM Quality Dry Photo Paper（GLOSSY）
- FUJIFILM Quality Dry Photo Paper（LUSTER）

！重要

プリンターにセットしたペーパーとメンテナンスツールのペーパー種の設定を必ず合わせてください。ペーパー種の設定は、ペーパーを交換した直後に変更してください。
☞ 「ペーパー設定の変更」36 ページ

交換方法

交換前に準備するもの

以下のものを準備します。

準備するもの	説明
新しくセットするペーパー	—
布やビニールなどの敷物	ペーパーが汚れないように、スピンドルユニットにセット/取り外しする場所に敷きます。
柔らかい布	ペーパーを取り付ける前に、ペーパー端面を清掃します。
手袋	ペーパーが汚れないように、ペーパーを扱うときに着用します。

ペーパーの交換は以下の順で行います。手順に沿って作業してください。

- 「ペーパー残量の記録」24 ページ
- 「スピンドルユニットの取り出し」26 ページ
- 「ロールペーパーの取り外し」29 ページ
- 「ロールペーパーの取り付け」30 ページ
- 「スピンドルユニットの取り付け」31 ページ
- 「ペーパー設定の変更」36 ページ

ペーパー残量の記録

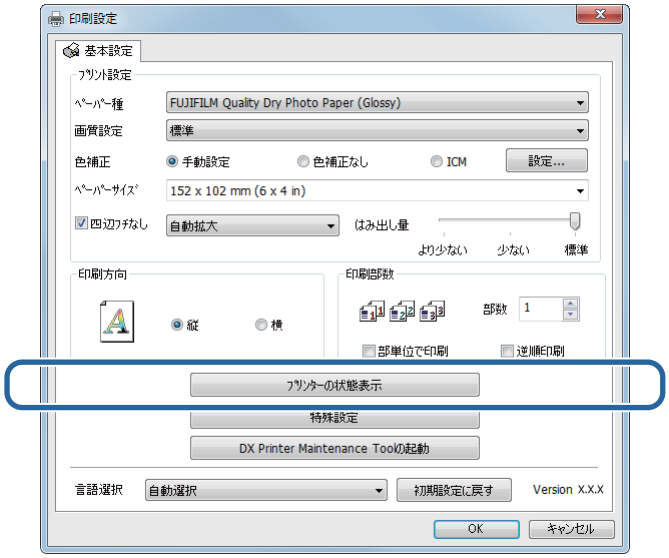
必要に応じてペーパーの交換前にペーパー残量をメモしてください。

Windows

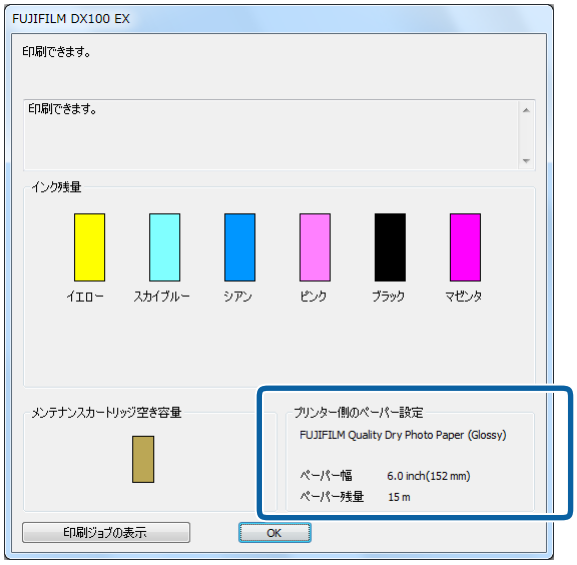
1 プリンタードライバーの基本設定画面を表示します。

☞ 「基本的なプリント方法」21 ページ

2 ［プリンターの状態表示］をクリックします。



3 プリンター側のペーパー設定のペーパー残量をメモします。



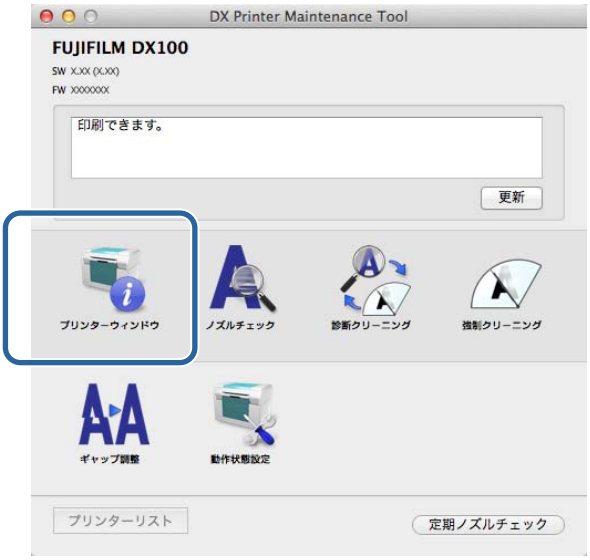
Mac OS X

1 ［メンテナンスツール］を起動します。

メンテナンスツールの起動方法は、以下を参照してください。

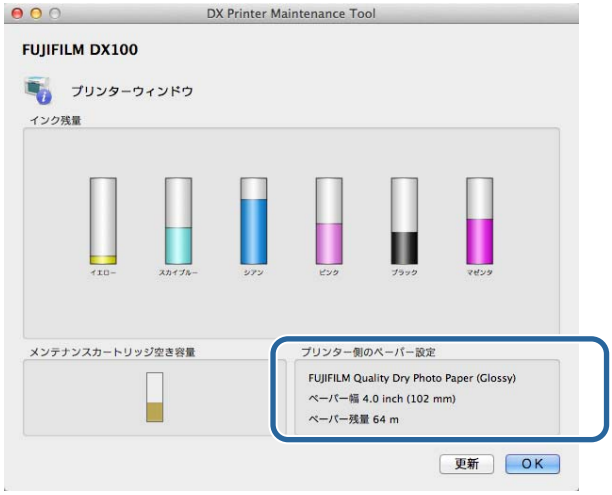
☞ 「エラーメッセージについて（Mac)」63 ページ

2 メイン画面で［プリンターウィンドウ］をクリックします。



［プリンターウィンドウ］画面が表示されます。

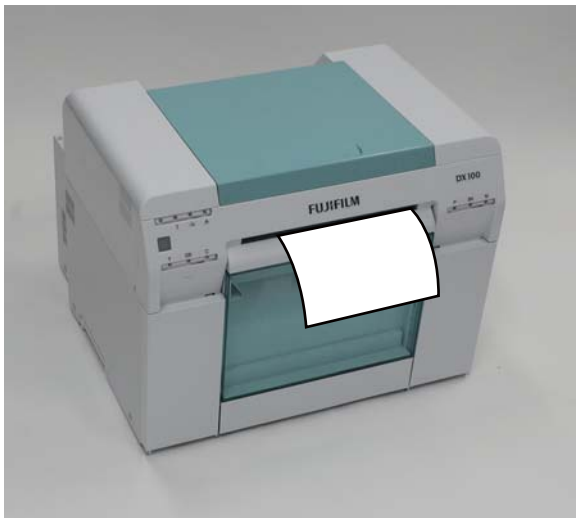
3 プリンター側のペーパー設定のペーパー残量をメモします。



スピンドルユニットの取り出し

!重要

ランプが点灯し、ペーパーが排紙口から出ているときは、ペーパー残量がありません。排紙口からペーパーを引き抜いてください。



1 プリンターの⏻ランプが点灯していることを確認します。

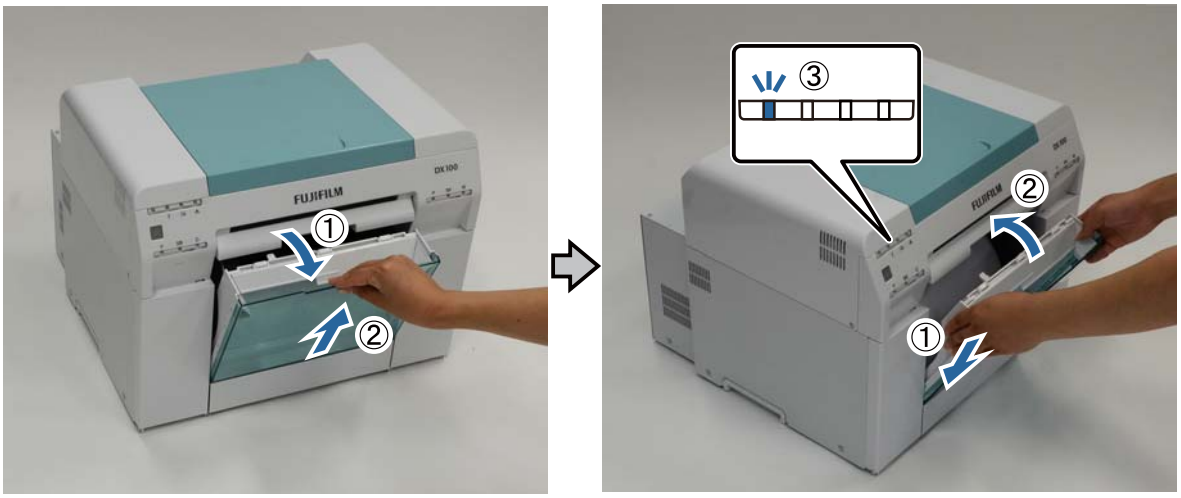
⏻ランプの点滅中は、本製品が動作中です。動作が止まるまでお待ちください。

!重要

必ず電源が入った状態でペーパーを交換してください。

2 **ペーパーを交換位置まで巻き戻すため、カットくず箱を取り外し、再度カットくず箱を取り付けます。**

プリンターの⏻ランプが点滅から点灯に変わるまで待ちます。
取り外し：上側を手前に引いてから下側を取り外します。
取り付け：下側を挿入してから上側を押して取り付けます。



3 **再度、カットくず箱を取り外し、カットくずを廃棄します。**

☞ 「カットくずの廃棄」56 ページ

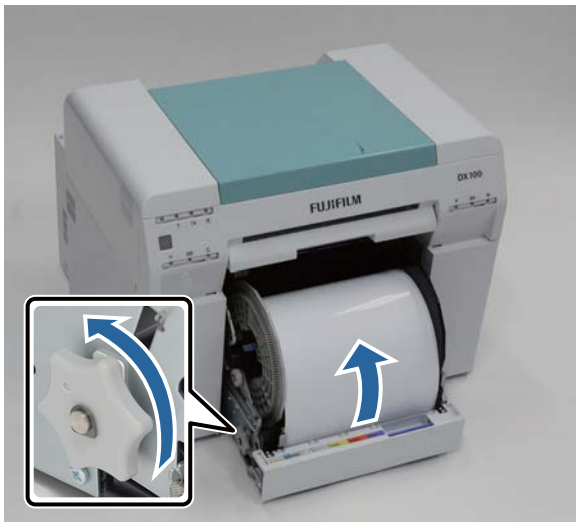
4 **取っ手をつまんでロックを解除し、ロールペーパー供給部を引き出します。**

!重要

ロールペーパー供給部が引き出せないときは、無理に引っ張らないでください。ペーパーが内部で詰まっているおそれがあります。プリンターの背面と天面での操作が可能な場合は、「内部ペーパー搬送部でのペーパー詰まり」の手順でペーパーを取り除いてください。
☞ 「内部ペーパー搬送部でのペーパー詰まり」83 ページ
プリンターの背面および天面での操作ができない場合は、修理窓口に連絡してください。

5 **ロールペーパー供給部左側のハンドルを矢印方向に回し、ペーパーを巻き戻します。**

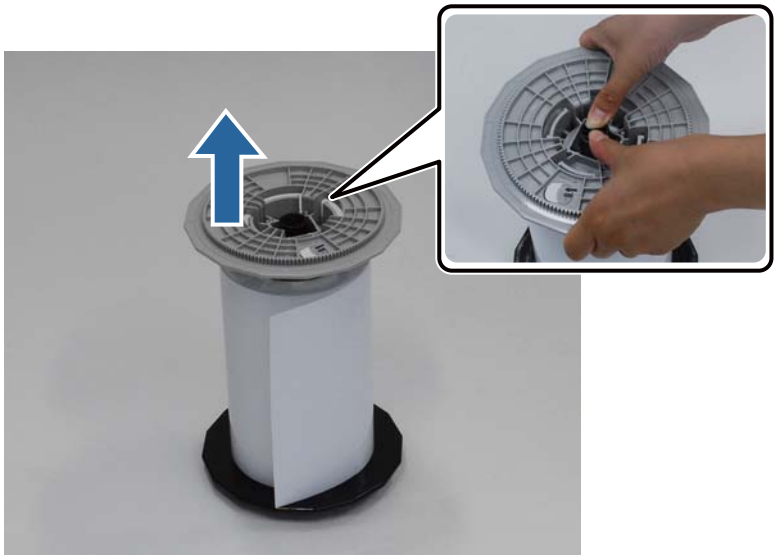
給紙口から先端が現れるまでペーパーを巻き戻します。



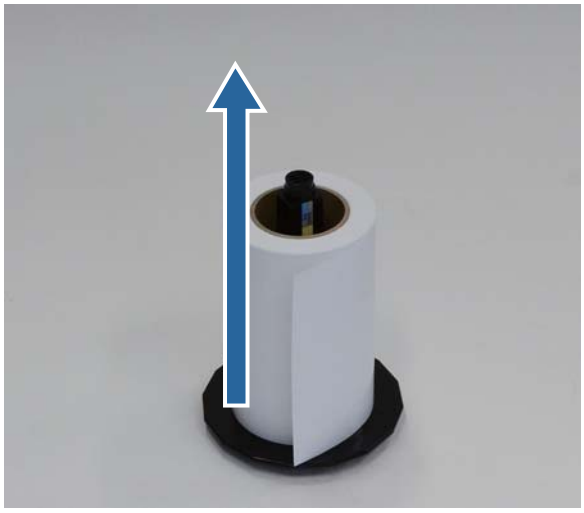
6 **スピンドルユニットを取り出します。**

ロールペーパーの取り外し

1 平らな場所にスピンドルユニットを縦向きに置き、上側のフランジを取り外します。



2 ペーパーを取り外します。



参考

取り外したペーパーは、きちんと巻き直してから、ペーパーケース（オプション）にそのまま収納するか、梱包されていた個装袋に包み、個装箱に入れて保管してください。

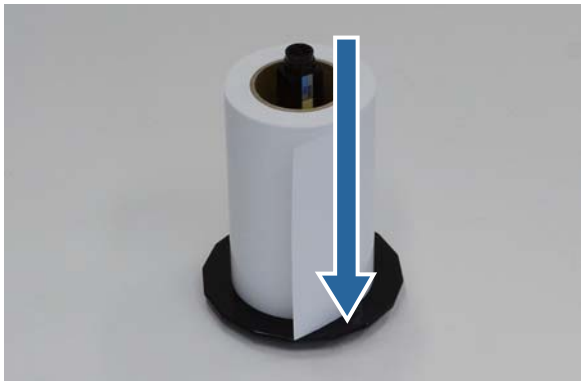
ロールペーパーの取り付け

1 新しいペーパーを袋から取り出して、平らな場所に縦向きに置きます。その後、ペーパーの上端面を柔らかい布で数回拭いて紙粉などの汚れを取り去ります。

ペーパーを上から見て巻方向が反時計回りになるように置きます。

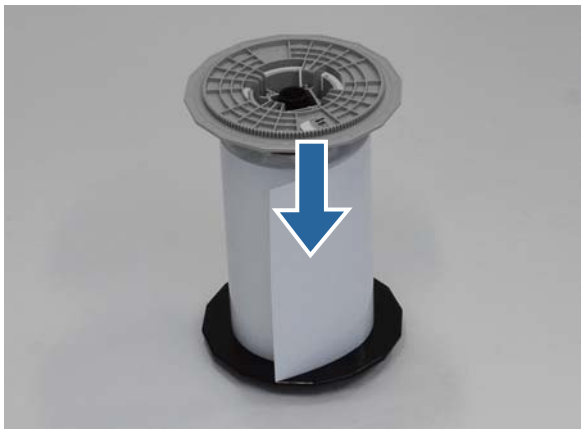
2 ペーパーの上下を反転して、スピンドルユニットにセットします。

ペーパーを上から見て巻方向が時計回りになるようにして、まっすぐ芯に差し込みます。



3 ペーパーの上端面を柔らかい布で数回拭いて紙粉などの汚れを取り去ります。

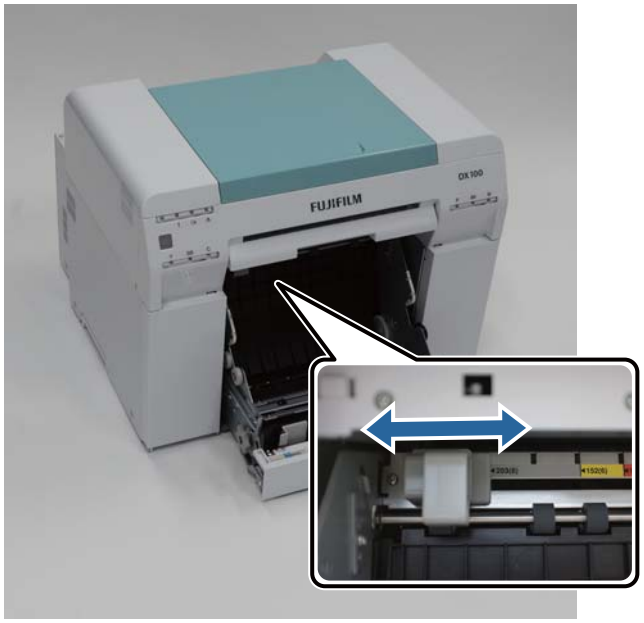
4 スピンドルユニットの軸にフランジを差し込み、ロールペーパーの紙管を上下のフランジでしっかりと挟みます。



スピンドルユニットの取り付け

1 ロールペーパー供給部のインナーエッジガイドをペーパーサイズに合わせます。

インナーエッジガイドの位置を調整するときは、インナーエッジガイドを軽く手前に持ち上げて左右へ移動させます。インナーエッジガイドの三角マークを目盛りに合わせます。目盛りはミリ（括弧内はインチ）表示です。

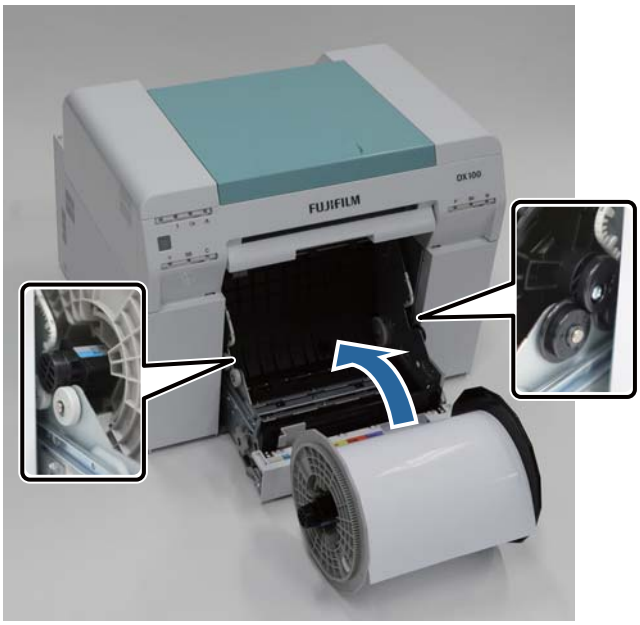


2 **スピンドルユニットを下図の向きにして、ロールペーパー供給部の手前に置きます。**

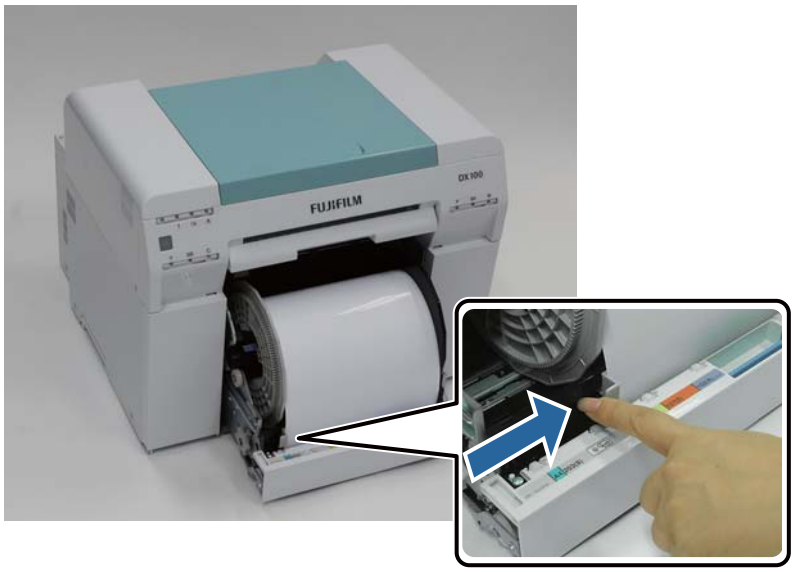
ペーパーにテープや保護シートが付いているときは取り外します。
ペーパーの先端が傷んでいるときは、はさみなどでまっすぐにカットします。

3 **スピンドルユニットをロールペーパー供給部にセットします。**

スピンドルユニットの軸が軸受けに収まっていることを確認します。

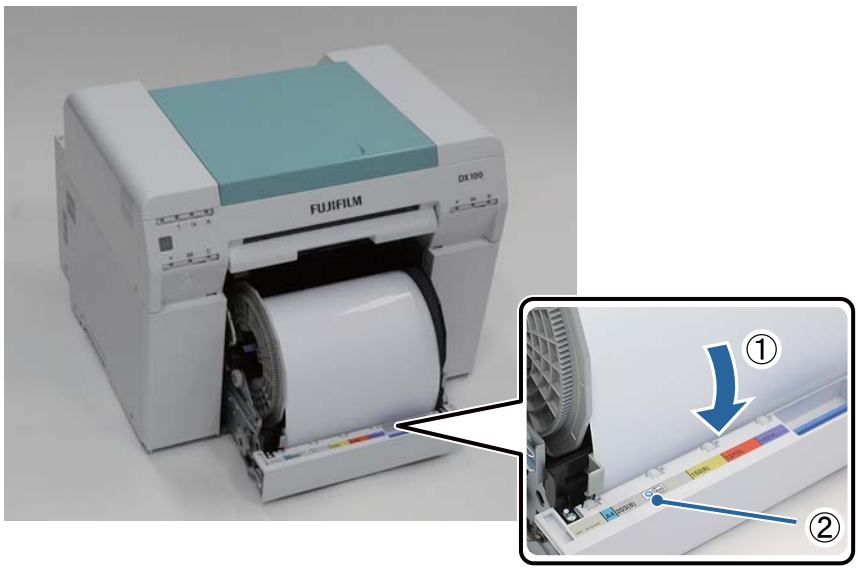


4 フロントエッジガイドをペーパーの幅に合わせます。



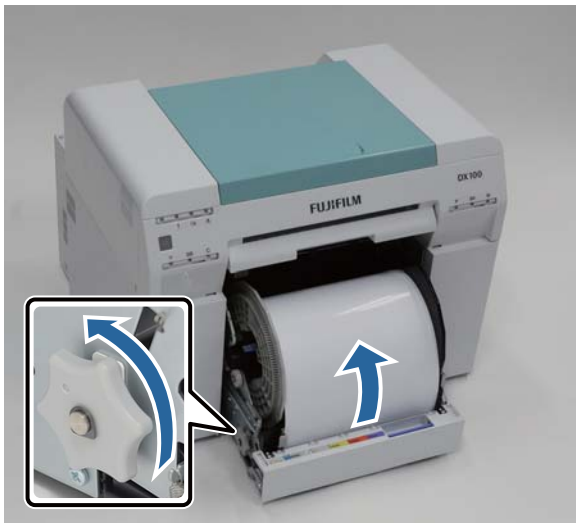
5 ペーパーの先端を給紙口に差し込みます。

ペーパーランプが点灯するまで、ペーパーを差し込みます。



参考

ペーパーランプが点灯しないときは、ロールペーパー供給部左側のハンドルを矢印方向に回してペーパーを取り外し、再度ペーパーを差し込みます。



6 ロールペーパー供給部を奥まで押し込みます。

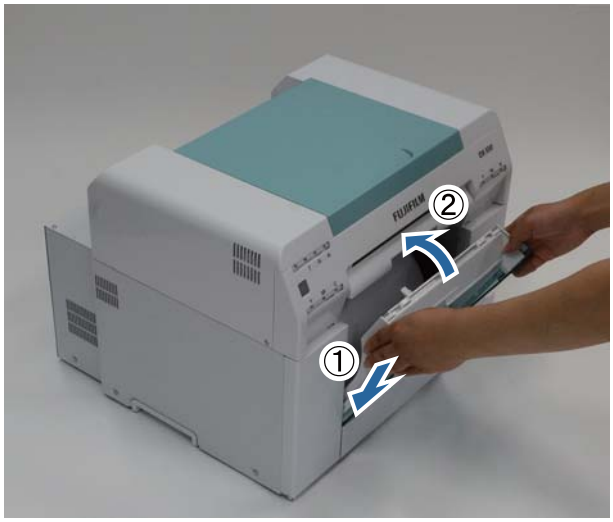
7 ペーパーを奥に静かに回して、ペーパーのたるみを取ります。

！重要

ペーパーがたるんだ状態で使用すると、プリントの仕上がりに悪影響をおよぼしたり、ペーパーが詰まったりする原因になります。必ずペーパーのたるみを取ってください。

8 カットくず箱を取り付けます。

カットくず箱の下側を挿入してから上側を押して取り付けます。



プリンターの⏻ランプが点灯したことを確認します。

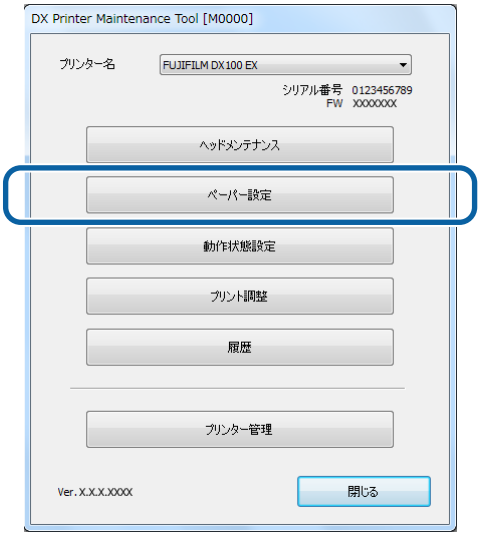
以上で終了です。

ペーパー設定の変更

ペーパー交換後は、メンテナンスツールでペーパー種とペーパー残量を設定します。
メンテナンスツールについては「メンテナンスツール 操作ガイド」をご覧ください。
必要に応じて、ペーパー情報の更新をします。更新方法は「メンテナンスツール 操作ガイド」をご覧ください。

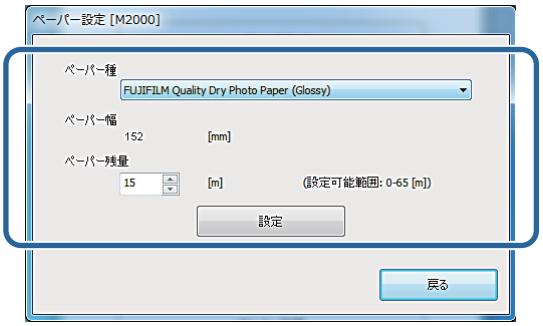
Windows

1 メンテナンスツールのメイン画面で［ペーパー設定］をクリックします。



2 ［ペーパー種］と［ペーパー残量］を設定し、［設定］をクリックします。

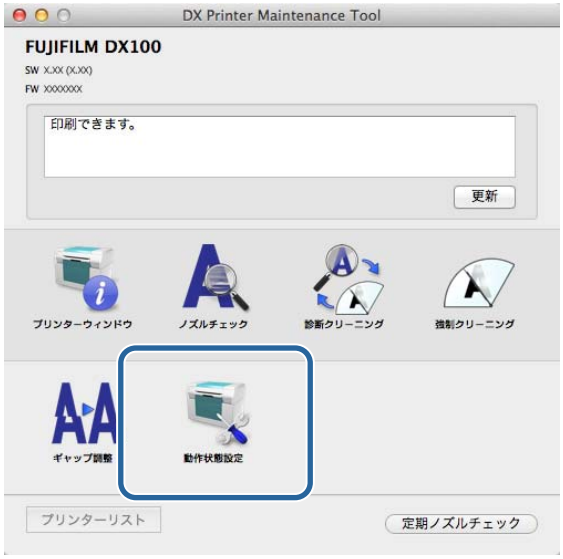
［ペーパー幅］にはセットされているペーパー幅が表示されます。



以上で終了です。

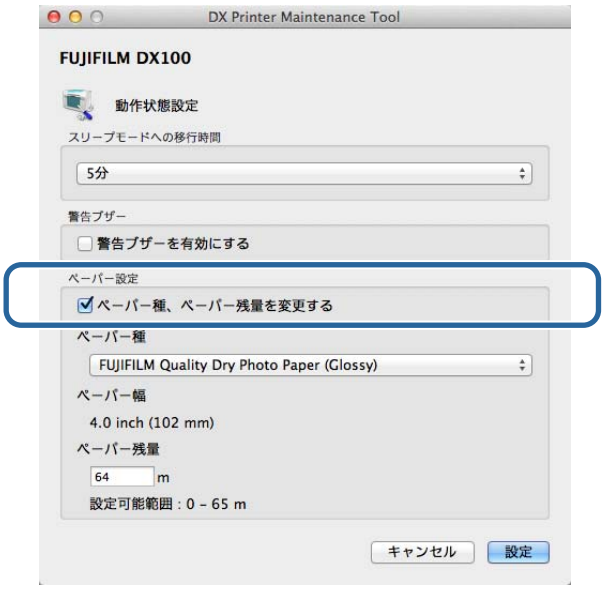
Mac OS X

1 メンテナンスツールのメイン画面で［動作状態設定］をクリックします。



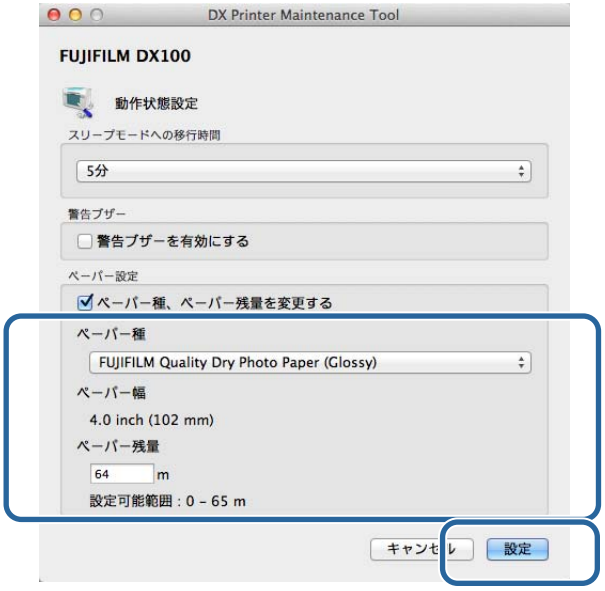
2 ［ペーパー種、ペーパー残量を変更する］のチェックボックスにチェックを付けます。

チェックを付けると［ペーパー種］と［ペーパー残量］が変更できるようになります。



3 ［ペーパー種］と［ペーパー残量］を設定し、［設定］をクリックします。

［ペーパー幅］にはセットされているペーパー幅が表示されます。



以上で終了です。

ペーパーの排紙

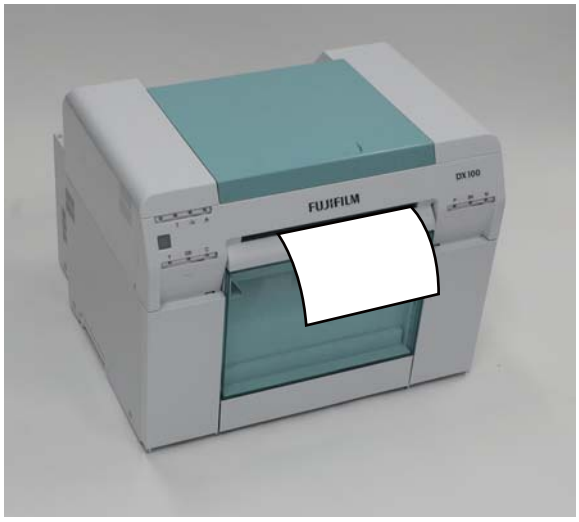
プリントされたペーパーは、プリンター前面の排紙口から排紙されます。オプションのトレイや大サイズトレイを装着すると、複数枚のプリントを溜めておくことができます。詳細は以下をご覧ください。

プリントサイズ		排紙先	排紙容量
長さ*	幅		
89～102 mm	127～203 mm	トレイ（オプション）	20 枚
102.1～305 mm		大サイズトレイ（オプション）	5 枚

* 305.1mm を超えるプリントはトレイまたは大サイズトレイを外し、前面に 1 枚ずつ排紙してください。

！重要

- 排紙されたペーパーを無理に引っ張らないでください。
- 前面に排紙する場合は、ペーパーを引っ張ったり、排紙口より高く持ち上げたりしないでください。プリントに悪影響が出るおそれがあります。



参考

カットくず箱を取り外すときは、トレイまたは大サイズトレイを先に取り外してください。

トレイ（オプション）

プリント後、ペーパーは指定のサイズにカットされ、トレイに排紙されます。

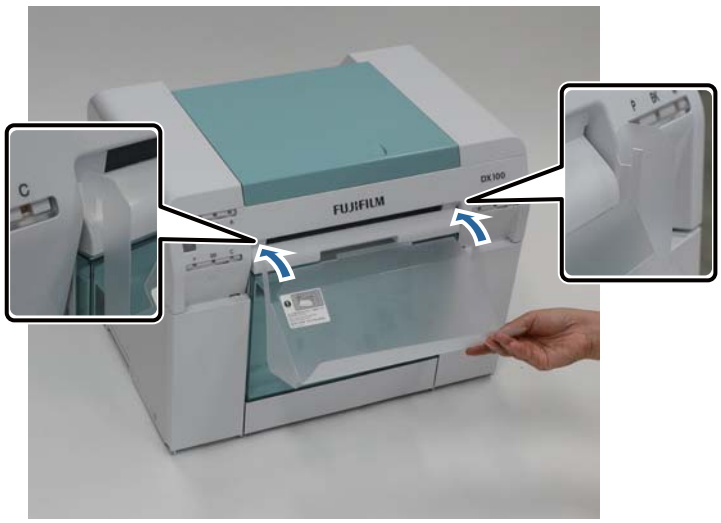
大サイズトレイ（オプション）

プリント後、ペーパーは指定のサイズにカットされ、大サイズトレイに排紙されます。

トレイの取り付け/取り外し

取り付け

少し上に持ち上げフックを引っ掛けます。



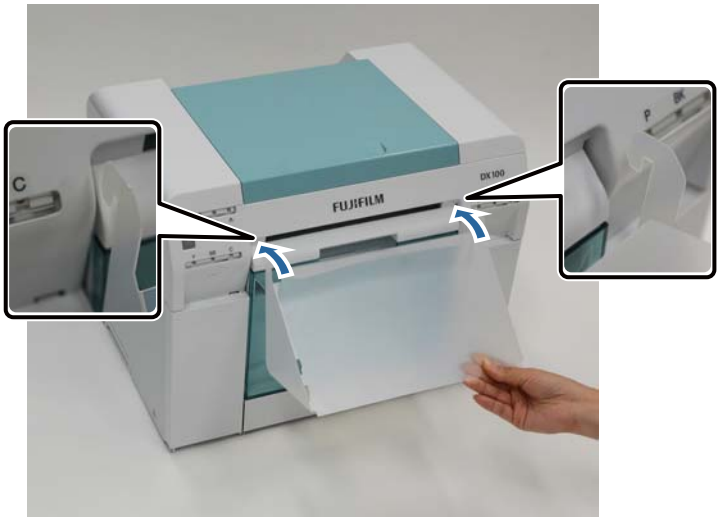
取り外し

少し上に持ち上げフックを外して手前に引きます。

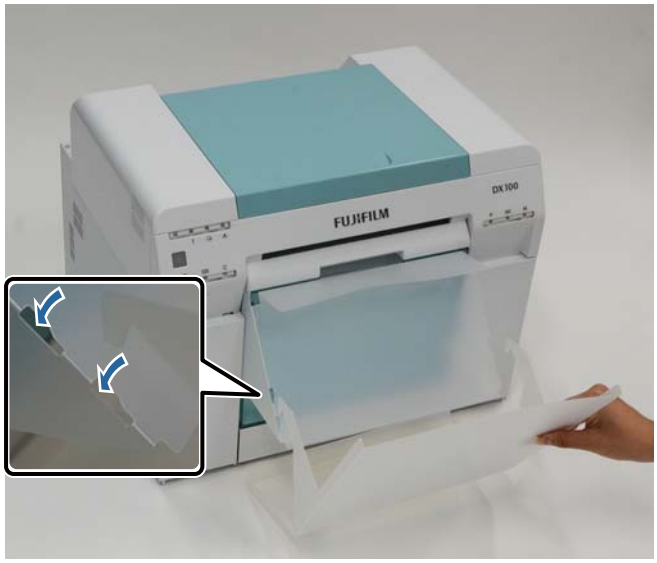
大サイズトレイの取り付け/取り外し

取り付け

1 少し上に持ち上げフックを引っ掛けます。



2 プリントサイズの長さが **102.1**～**254** mmのときは上の穴にフックを引っ掛けます。
プリントサイズの長さが **254.1**～**305** mmのときは下の穴にフックを引っ掛けます。



取り外し

取り付けの逆順に行ってください。

インクカートリッジの交換

⚠注意

- インクカートリッジを分解しないでください。
  分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。
- インクカートリッジは強く振らないでください。
  強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジは、子供の手の届かない場所に保管してください。
- インクが皮膚に付着したときや目や口に入ったときは、以下の処置をしてください。
  - 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。
  - 目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。異常があるときは、速やかに医師に相談してください。
  - 口に入ったときは、速やかに医師に相談してください。

!重要

- インクカートリッジを取り扱う際は、以下を参照して作業してください。
  ☞「インクカートリッジ取り扱い上のご注意」19 ページ
- 交換用のインクカートリッジがお手元にない場合は、交換するまで使い終わったインクカートリッジを装着したままにしておいてください。インクカートリッジを装着していない状態で放置すると、故障の原因となります。
- 使用しているインクカートリッジが限界値以下になったときは、速やかに新しいインクカートリッジに交換してください。
- インクカートリッジを取り外した状態で本製品を放置しないでください。本製品内部のインクが乾燥し、正常に印刷できなくなるおそれがあります。本製品を使用しないときも、インクカートリッジは全スロット装着した状態にしてください。

インク残量の確認方法

プリンター本体から確認

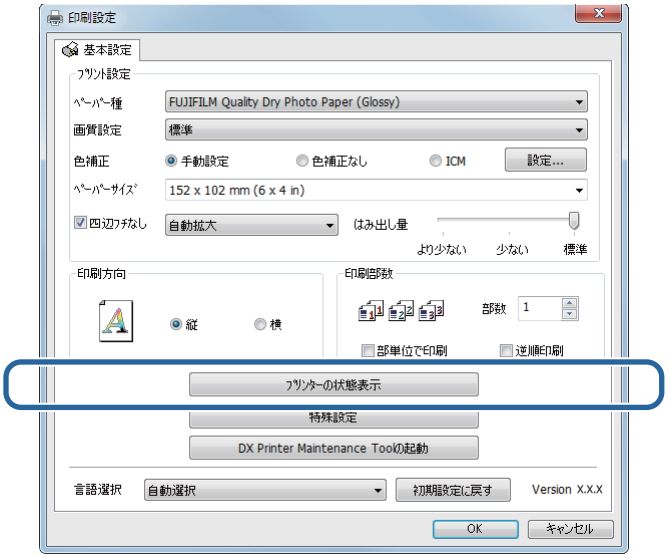
インク残量が限界値を下回ると、プリンター前面のインクランプが点灯します。
☞「前面」7 ページ

インクランプ

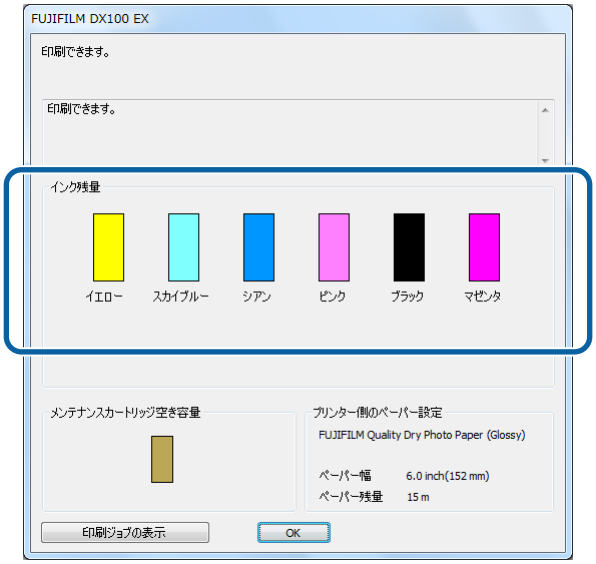
コンピューターから確認

Windows

1 プリンタードライバーで［プリンターの状態表示］をクリックします。



2 インク残量を確認します。



確認後は［OK］をクリックして終了します。

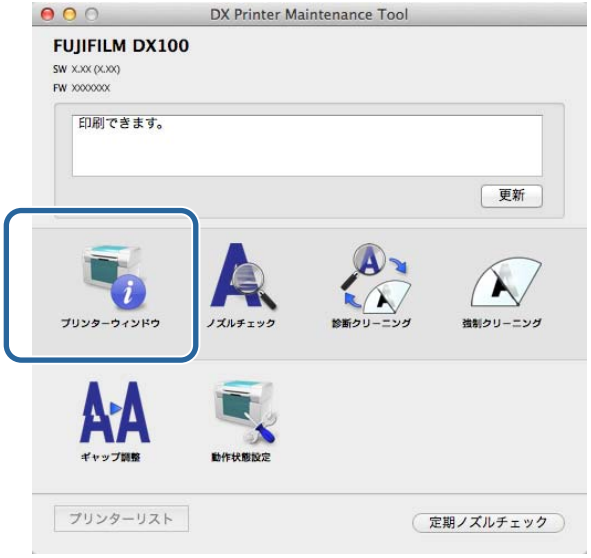
Mac OS X

1 ［メンテナンスツール］を起動します。

メンテナンスツールの起動方法は、以下を参照してください。

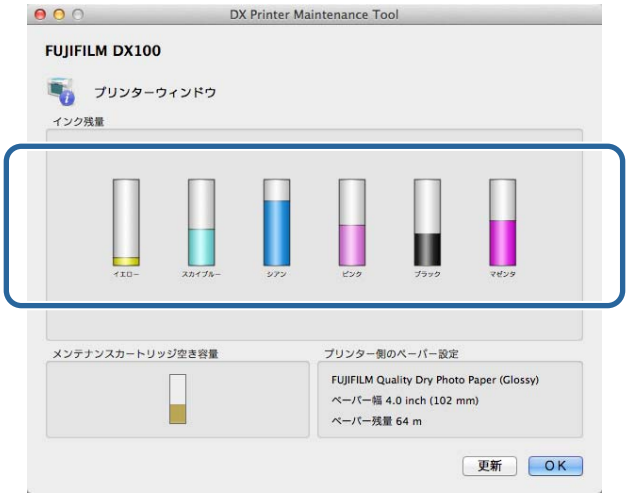
☞ 「エラーメッセージについて（Mac)」63 ページ

2 メイン画面で［プリンターウィンドウ］をクリックします。



［プリンターウィンドウ］画面が表示されます。

3 インク残量を確認します。



確認後は［OK］をクリックして終了します。

交換手順

!重要

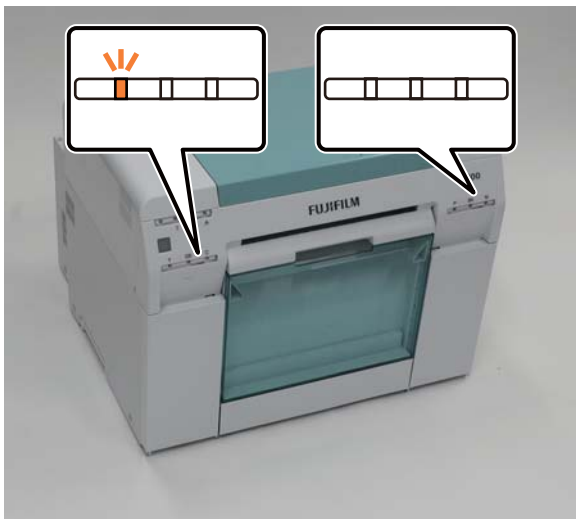
インクカートリッジは、全スロットにセットしてください。全スロットにセットしていないとプリントできません。

1 **プリンターの⏻ランプが点灯していることを確認します。**

⏻ランプの点滅中は、本製品が動作中です。動作が止まるまでお待ちください。

2 **インクランプの表示で、交換の必要なインクカートリッジを確認します。**

ここではＹ（イエロー）を例にしています。他の色も同様です。



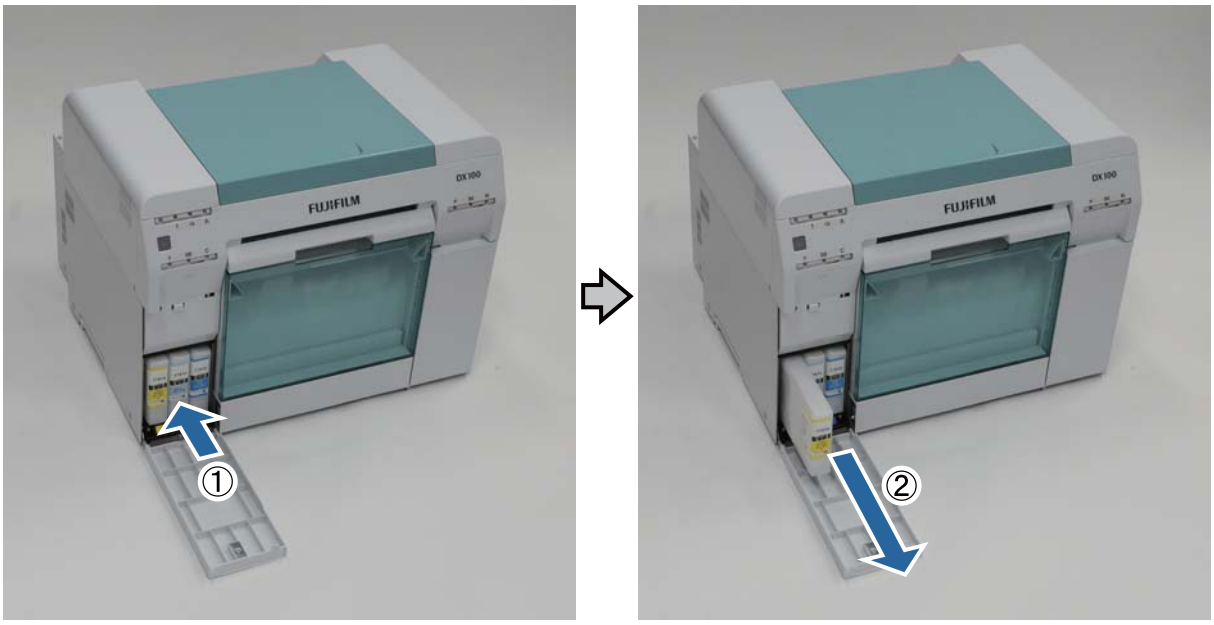
3 **交換する側のカートリッジカバーを開けます。**

カバーを開けると警告ブザーが鳴ります。

4 **使用済みのインクカートリッジを軽く押して少し手前に飛び出たら、取り出します。**

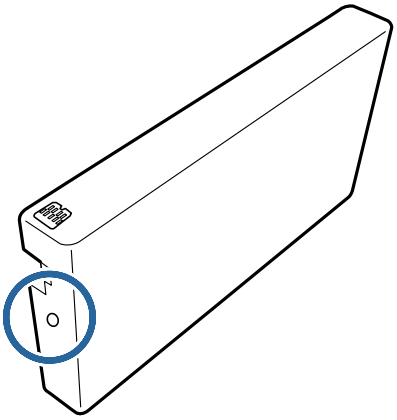
使用済みのインクカートリッジの処分方法については、以下を参照してください。

☞ 「使用済みインクカートリッジおよびメンテナンスカートリッジの処分」20 ページ



!重要

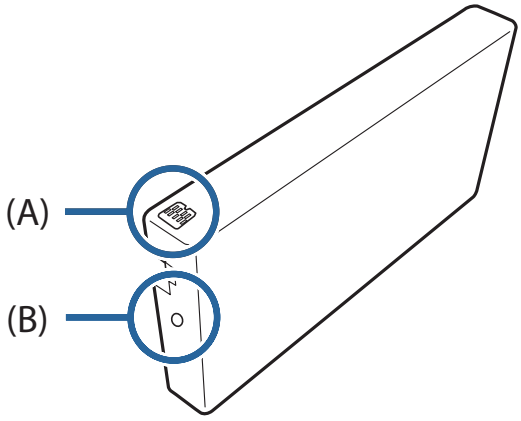
取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。



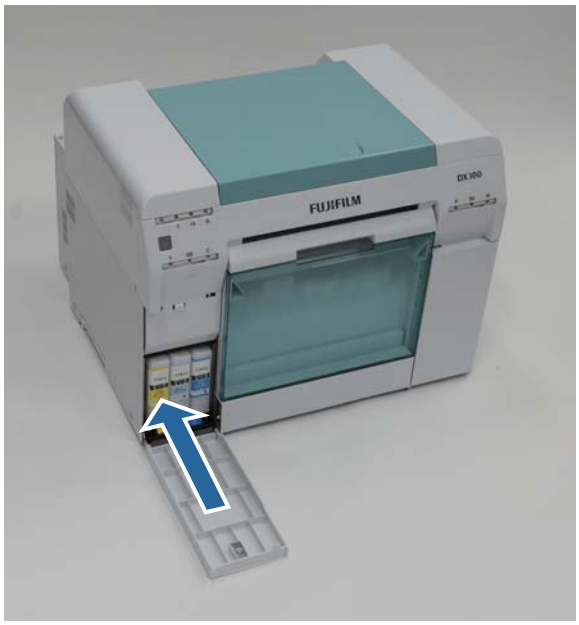
5 新しいインクカートリッジを箱から取り出します。

！重要

- インクカートリッジの基板部分（A）には触らないでください。正常な動作・プリントができなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジのインク供給孔部（B）に触らないでください。インクが漏れることがあります。



6 奥に突き当たるまでインクカートリッジを差し込みます。



7 カートリッジカバーを閉めます。

8 プリンターの⏻ランプが点灯したことを確認します。

以上で終了です。

メンテナンスカートリッジの交換

メンテナンスカートリッジは、ヘッドクリーニング時に消費されるインクを吸収するためのものです。
ここでは、使い終わったメンテナンスカートリッジを交換する手順を説明します。

重要
メンテナンスカートリッジを外した後は、カートリッジカバーを開けたまま放置せず、速やかに交換してください。

メンテナンスカートリッジ空き容量の確認方法

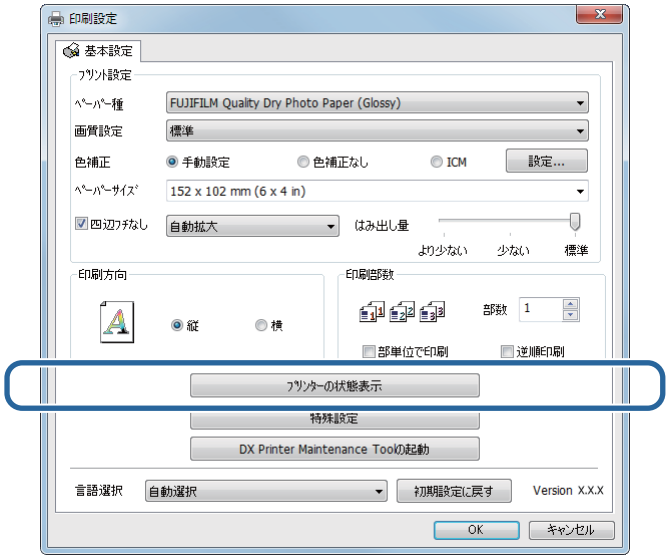
プリンター本体から確認

メンテナンスカートリッジの交換時期になると、プリンターの ランプが点灯します。
☞ 「ランプ」12 ページ
ランプ

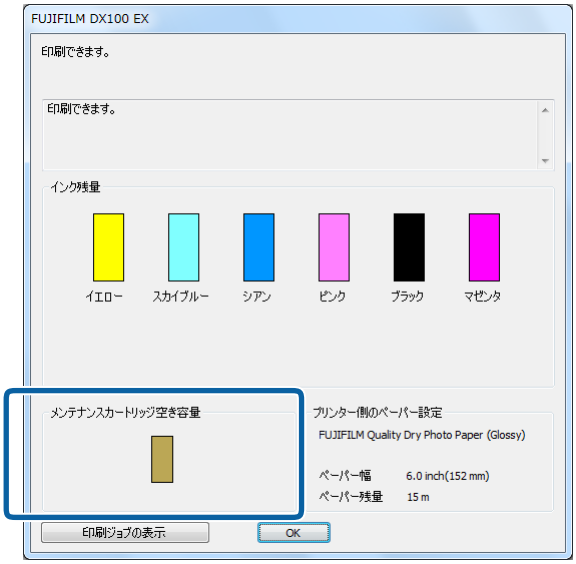
コンピューターから確認

Windows

1 プリンタードライバーで［プリンターの状態表示］をクリックします。



2 メンテナンスカートリッジ空き容量を確認します。



確認後は［OK］をクリックして終了します。

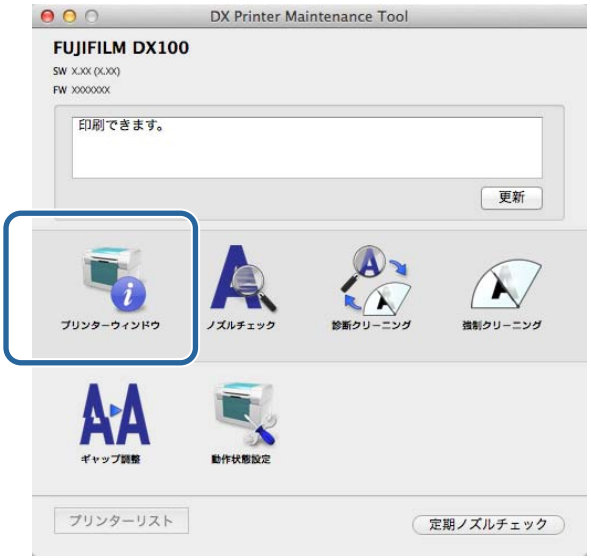
Mac OS X

1 ［メンテナンスツール］を起動します。

メンテナンスツールの起動方法は、以下を参照してください。

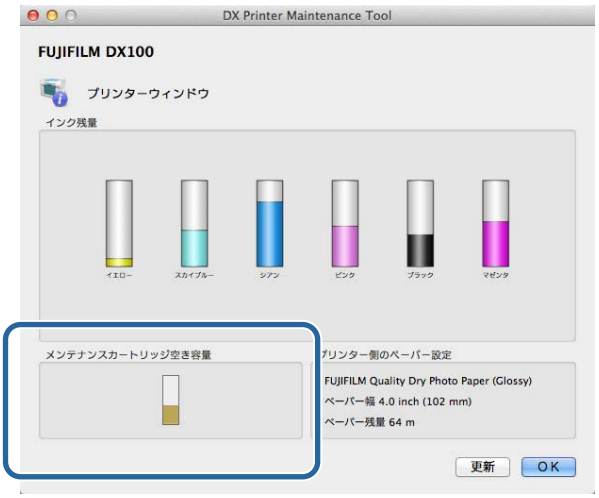
☞ 「エラーメッセージについて（Mac)」63 ページ

2 メイン画面で［プリンターウィンドウ］をクリックします。



［プリンターウィンドウ］画面が表示されます。

3 メンテナンスカートリッジ空き容量を確認します。



確認後は［OK］をクリックして終了します。

交換手順

1 **プリンターの⏻ランプが点灯していることを確認します。**

⏻ランプの点滅中は、本製品が動作中です。動作が止まるまでお待ちください。

2 **右側のカートリッジカバーを開けます。**

カバーを開けると警告ブザーが鳴ります。

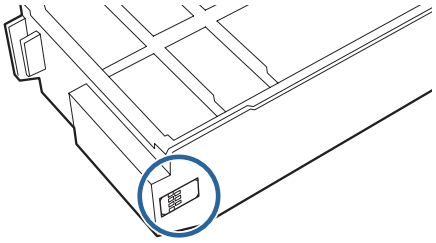
3 **メンテナンスカートリッジを傾けないように注意して、プリンター本体から静かに引き出します。**

一旦押し上げて、引き出します。
使用済みメンテナンスカートリッジの処分方法については、以下を参照してください。
☞ 「使用済みインクカートリッジおよびメンテナンスカートリッジの処分」20 ページ

4 新しいメンテナンスカートリッジを準備します。

!重要

メンテナンスカートリッジの基板部分には触らないでください。正常な動作・プリントができなくなるおそれがあります。



5 新しいメンテナンスカートリッジを差し込みます。

6 カートリッジカバーを閉めます。

7 プリンターの⏻ランプが点灯したことを確認します。

以上で終了です。

カットくずの廃棄

プリント時に出るカットくずは、カットくず箱に溜まっていきます。箱が満杯になる前にカットくずを廃棄する必要があります。
カットくずの溜まっている量は、目視で確認します。カットくずはペーパー交換時に必ず廃棄してください。

1 **プリンターの⏻ランプが点灯していることを確認します。**

⏻ランプの点滅中は、本製品が動作中です。動作が止まるまでお待ちください。

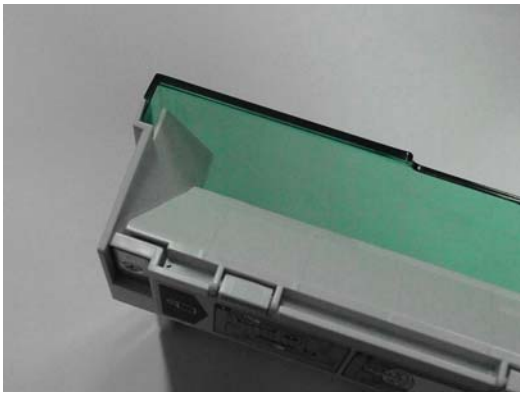
2 **カットくず箱を取り外します。**

上側を手前に引いてから下側を取り外します。

3 **カットくずを捨てます。**

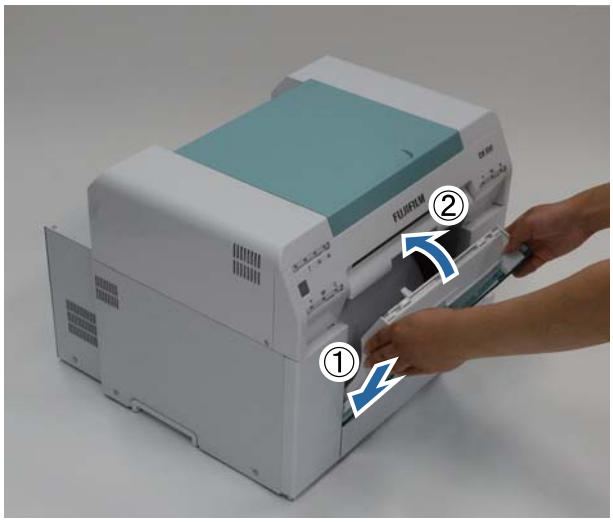
！重要

カットくずを捨てたあとは、カットくず箱のフラップが下図のように正しい位置にあることを確認してください。



4 **カットくず箱を取り付けます。**

下側をはめてから上側を押して取り付けます。



5 **プリンターの⏻ランプが点灯したことを確認します。**

以上で終了です。

メンテナンス

メンテナンスツール

メンテナンスツールを使うとコンピューターから、プリンターの状態の確認、設定、ヘッドクリーニングなどの調整/保守作業が実行できます。

Windows

メイン画面のメニュー	設定内容
プリンター名	プリンターを選択します。
ヘッドメンテナンス	［診断クリーニング］や［強制クリーニング］、［ノズルチェック］といったプリントヘッドのメンテナンス機能を実行できます。
ペーパー設定	ペーパー種とペーパー残量を設定できます。ペーパーを交換したときに設定してください。
動作状態設定	［警告ブザー］や［省電力］、［定期ノズルチェック］といったプリンターの各種設定を実行できます。
プリント調整	［ギャップ調整］や［ペーパー送り調整］、［グレー調整］といったプリンターの調整機能を実行できます。
履歴	［動作履歴］を確認したり、［ログ収集］でログファイルを保存できます。
プリンター管理	［プリンター登録/削除］、［プリンター交換］といったプリンターの管理ができます。

Mac OS X

メイン画面のメニュー	設定内容
メッセージ	プリンターの状態を表示します。
プリンターウィンドウ	インク残量やメンテナンスカートリッジの空き容量などを確認できます。
ノズルチェック	チェックパターンを印刷し、ノズルの目詰まりを目視で確認できます。
診断クリーニング	ノズルの目詰まりを検出し、自動でクリーニングを実行できます。
強制クリーニング	手動でクリーニングを実行できます。
ギャップ調整	印刷のずれ（ギャップ）を調整できます。
動作状態設定	［スリープモードへの移行時間］や［警告ブザー］、［ペーパー設定］といったプリンターの各種設定を実行できます。
プリンターリスト	作業可能なプリンター一覧を表示し、設定するプリンターを選択できます。
定期ノズルチェック	自動でノズルチェックを実施するかどうかを設定します。

詳しくは「メンテナンスツール 操作ガイド」をご覧ください。

点検項目一覧

以下の表を参考にして点検、清掃してください。

点検箇所	作業内容	点検時期	参照
カットくず箱	カットくずを捨てます。	ペーパー交換時	☞ 「カットくず箱」59 ページ
吸気口	吸気口フィルターの付着物を掃除機で吸い取ります。	3 ヵ月ごと	☞ 「吸気口」59 ページ

カットくず箱

カットくず箱を取り外してカットくずを捨てます。

☞ 「カットくずの廃棄」56 ページ

吸気口

吸気口フィルターの付着物を掃除機で吸い取ります。

トラブルシューティング

参考

プリンタードライバーに関係するトラブルは「プリンタードライバー 操作ガイド」をご覧ください。

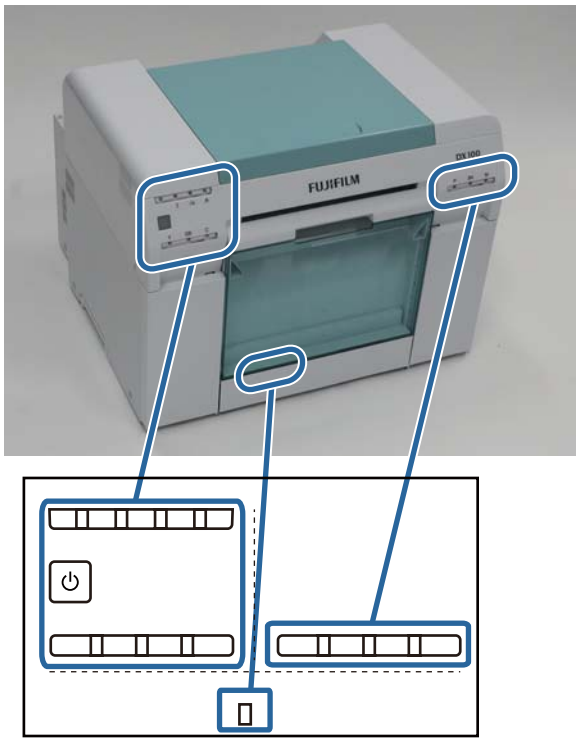
☞ 「プリンタードライバー 操作ガイド」-「トラブルシューティング」

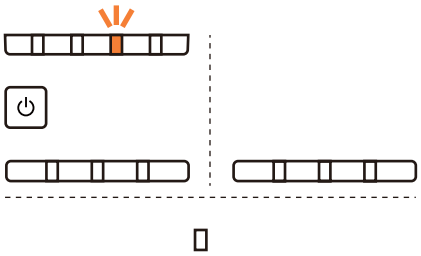
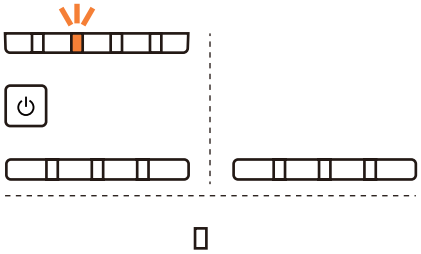
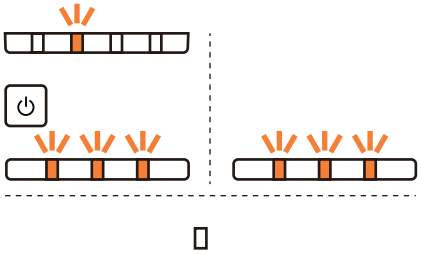
エラーが発生したときは

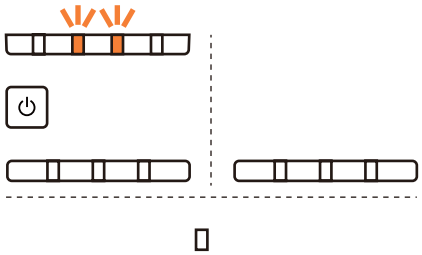
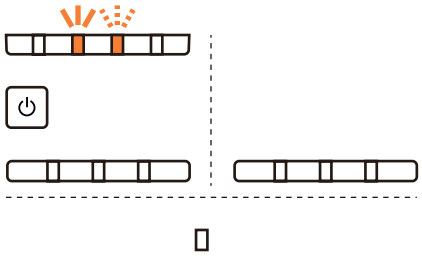
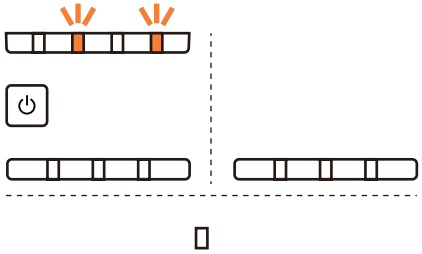
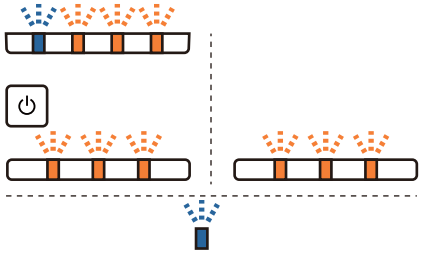
本製品にエラーが発生したときは、警告ブザーとランプでお知らせし、コンピューターの画面にエラーメッセージを表示します。

警告ブザーとランプ表示

警告ブザーが鳴ったり、ランプが点灯/点滅したりしたときは、下表の対処方法を確認し必要な処置をしてください。



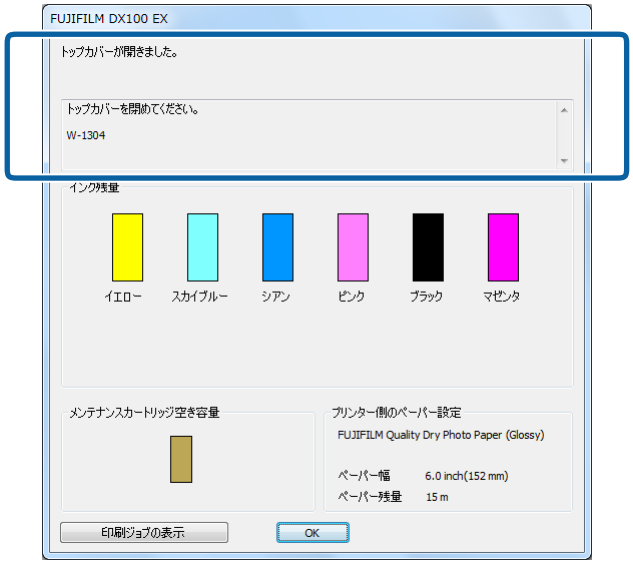
ランプ表示	警告ブザー*	問題と対処方法
ランプ点灯 ペーパーランプ消灯 	なし	**ロールペーパー供給部のペーパーがセットされていません。** ペーパーをセットしてください。 「ペーパーの交換」23 ページ
! ランプ点灯 	カットくず箱を取り外すまで警告ブザーが断続的に鳴り続けます。	**エラーによる動作停止中か復旧動作中、またはプリンターシステムエラーです。** • コンピューターの画面でコードを確認してください。対処方法は次項を参照してください。 「エラーと対処方法（Mac OS X）」68 ページ • プリンターシステムエラーのときは、修理窓口へ連絡してください。
! ランプ点灯 インクランプ点灯 		**インクランプが点灯しているインクカートリッジのインク残量が限界値以下またはエラーが発生しています。** インクカートリッジを交換してください。 「インクカートリッジの交換」44 ページ

ランプ表示	警告ブザー*	問題と対処方法
! ランプ点灯 ランプ点灯 ペーパーランプ消灯 	カットくず箱を取り外すまで警告ブザーが断続的に鳴り続けます。	**ロールペーパー供給部のペーパーがセットされていないかペーパーの残量がありません。** ペーパーをセットしてください。 「ペーパーの交換」23 ページ
! ランプ点灯 ランプ点滅 		**ペーパーが詰まっているか給紙不良です。** 詰まったペーパーを取り除くか、ペーパーを給紙し直してください。 「ペーパーが詰まったときは」75 ページ
! ランプ点灯 ランプ点灯 		**メンテナンスカートリッジ空き容量が限界値以下またはエラーが発生しています。** メンテナンスカートリッジを交換してください。 「メンテナンスカートリッジの交換」51 ページ
すべてのランプ点滅 	電源スイッチを切るまで連続して鳴り続けます。	**致命的な問題が発生しています。** • 本製品を再起動してください。 • 同じエラーが繰り返し発生するときは、修理窓口へ連絡してください。

* 警告ブザーはメンテナンスツールの設定で ON/OFF できます。

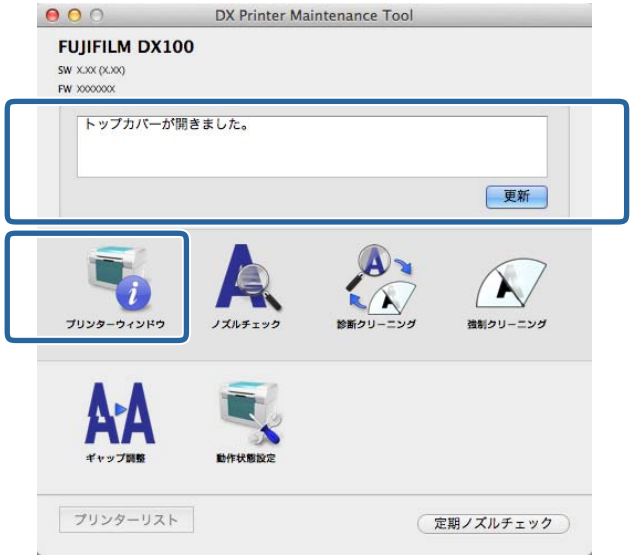
エラーメッセージについて（Windows）

プリント時にプリンターに何らかのエラーが発生したときは、エラーメッセージが表示されます。
画面には、コードやエラー内容、対処方法などが表示されます。



エラーメッセージについて（Mac）

プリント時にプリンターに何らかのエラーが発生したときは、メンテナンスツールでエラー内容や対処方法が確認できます。［プリンターウィンドウ］をクリックすると詳細なエラーメッセージが表示されます。
メンテナンスツールについては「メンテナンスツール 操作ガイド」をご覧ください。



メンテナンスツールは以下の方法で起動できます。

Mac OS X v10.6.x/ v10.7.x/ v10.8.x/ v10.9.x/ v10.10.x の場合

1 ［アップル］メニュー-［システム環境設定］-［プリントとスキャン］（または［プリントとファクス］）の順にクリックします。

2 プリンターを選択して、［オプションとサプライ］-［ユーティリティ］-［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックします。

Mac OS X v10.5.8 の場合

1 ［アップル］メニュー-［システム環境設定］-［プリントとファクス］の順にクリックします。

2 プリンターを選択して、［プリントキューを開く］-［ユーティリティ］の順にクリックします。

エラーと対処方法（Windows）

表示されるエラー内容を確認し、必要な処置をしてください。

コード	メッセージ	対処方法
W-2301～W-2303 W-2305～W-2306	「目詰まり検出」を正常に行えませんでした。 ［メンテナンスツール］を起動し、［ヘッドメンテナンス］の［診断クリーニング］ を実行してください。 同じエラーが発生するときは、サービスに連絡してください。 作業が終了したら、［メンテナンスツール］を終了してください。	メンテナンスツールで［診断クリーニング］を実行してください。 メンテナンスツールについては「メンテナンスツール 操作ガイド」をご覧ください。 ☞ 「メンテナンスツール 操作ガイド」-「ヘッドメンテナンス」 ☞ 「メンテナンスツール 操作ガイド」-「ヘッドメンテナンスの使い分け」 Windows の画面に「自動ノズルチェックに失敗しました。」と表示されたときは、修理窓口へ連絡してください。
I-2307	「目詰まり検出」を正常に行えませんでした。 室温が本製品の動作保証温度から外れている可能性があります。 室温を確認してください。	室温を確認してください。動作保証温度内でご使用ください。
W-2311	ノズルの目詰まりを検出しました。 ［メンテナンスツール］を起動し、［ヘッドメンテナンス］の［診断クリーニング］ を実行してください。 作業が終了したら、［メンテナンスツール］を終了してください。	メンテナンスツールで［診断クリーニング］を実行してください。 メンテナンスツールについては「メンテナンスツール 操作ガイド」をご覧ください。 ☞ 「メンテナンスツール 操作ガイド」-「ヘッドメンテナンス」 ☞ 「メンテナンスツール 操作ガイド」-「ヘッドメンテナンスの使い分け」
I-2401	メンテナンスカートリッジの交換時期が近づいています。 新しいメンテナンスカートリッジを用意してください。 部品の寿命が終わると印刷ができなくなります。	メッセージを確認後、［OK］をクリックしてください。 新しいメンテナンスカートリッジを用意してください。 ☞ 「メンテナンスカートリッジの交換」51 ページ
I-2201	インク残量が少なくなりました。 （xxxx） 新しいインクカートリッジを用意してください。 残量が限界値を下回ると印刷ができなくなります。	メッセージを確認後、［OK］をクリックしてください。 xxxx に表示された色の新しいインクカートリッジを用意し、交換する準備をしてください。 ☞ 「インクカートリッジの交換」44 ページ

コード	メッセージ	対処方法
I-2101～I-2104	部品の交換時期が近づきました。 xxxxxx メンテナンスを依頼してください。 交換時期に達すると印刷ができなくなります。	修理窓口へ連絡して、xxxxxx に表示された部品の交換を依頼してください。
W-1301	カットくず箱がはずれました。 カットくず箱を正しく装着してください。	カットくず箱を取り付けてください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。
W-1302	カートリッジカバー（右）が開きました。 カートリッジを交換するときは、装着位置や種類を間違えないように注意してください。 カートリッジカバーを閉めてください。	カートリッジカバー（右）を閉じてください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。
W-1303	カートリッジカバー（左）が開きました。 カートリッジを交換するときは、装着位置や種類を間違えないように注意してください。 カートリッジカバーを閉めてください。	カートリッジカバー（左）を閉じてください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。
W-1304	トップカバーが開きました。 トップカバーを閉めてください。	トップカバーを閉じてください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。
W-1305	リアカバーが開きました。 リアカバーを閉めてください。	リアカバーを閉じてください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。
I-1311	カットくず箱を確認してください。 カットくずが一杯になっているときは、カットくずを捨ててください。	カットくず箱を確認し、カットくずが一杯になっているときは、カットくずを捨ててください。 ☞ 「カットくずの廃棄」56 ページ
W-1101	ペーパー詰まりが発生しました。 ペーパー供給部に残っているペーパーを取り除き、ペーパーを再度セットしてください。	ロールペーパー供給部のペーパーを取り除いてからペーパーをセットし直してください。 ☞ 「ペーパーが詰まったときは」75 ページ
W-1102	ペーパー詰まりが発生しました。 リアカバーとトップカバーを開けて残っているペーパーを取り除き、ペーパーを再度セットしてください。	内部ペーパー搬送部のペーパーを取り除いてからペーパーをセットし直してください。 背面のメンテナンスができない設置状態の場合は、修理窓口に連絡してください。 ☞ 「ペーパーが詰まったときは」75 ページ
W-1103	ペーパー搬送経路でエラーが発生しました。 ペーパー交換と同じ手順で、ペーパーを再度セットしてください。	プリンター内部にペーパーが残っていないことを確認し、ペーパーをセットし直してください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「ペーパーの交換」23 ページ
W-1104	ペーパーが正しくセットされていません。 エッジガイドの位置を確認して、ペーパーを再度セットしてください。	プリンター内部にペーパーが残っていないことを確認し、ペーパーをセットし直してください。 ペーパーをセットするときは、インナーエッジガイドとフロントエッジガイドをペーパー幅に合わせてください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「ペーパーの交換」23 ページ

コード	メッセージ	対処方法
W-1105	ペーパーがなくなりました。 ペーパーをセットしてください。	プリンター内部にペーパーが残っていないことを確認し、ペーパーをセットし直してください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「ペーパーの交換」23 ページ
W-1106	ペーパーがなくなりました。あるいは、セットされていません。 ペーパーをセットしてください。	
W-1108	プリンターで対応していないペーパー幅です。 対応しているペーパーをセットしてください。	適切なペーパーをセットし直してください。 ☞ 「ペーパーの交換」23 ページ
W-1109	ペーパー種が認識できません。 ペーパー情報の更新を実行してください。	ペーパー情報の更新をしてください。更新方法は「メンテナンスツール 操作ガイド」をご覧ください。
W-2401	メンテナンスカートリッジがセットされていません。 メンテナンスカートリッジをセットしてください。	メンテナンスカートリッジを正しくセットし直してください。 ☞ 「メンテナンスカートリッジの交換」51 ページ
W-2402	メンテナンスカートリッジの交換時期です。 メンテナンスカートリッジを交換してください。	メンテナンスカートリッジを交換してください。 ☞ 「メンテナンスカートリッジの交換」51 ページ
W-2201	インクカートリッジを正しく認識できません。 （xxxx） インクカートリッジを交換してください。	xxxx に表示された色のインクカートリッジを確認し、交換してください。 メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「インクカートリッジの交換」44 ページ
W-2202	インク残量が限界値を下回りました。 （xxxx） インクカートリッジを交換してください。	xxxx に表示された色のインクカートリッジを確認し、交換してください。 メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「インクカートリッジの交換」44 ページ
W-2203	インクカートリッジを正しく認識できません。 （xxxx） インクカートリッジを交換するか、正しくセットしなおしてください。	xxxx に表示された色のインクカートリッジを確認し、交換するか、正しくセットし直してください。 メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「インクカートリッジの交換」44 ページ
W-2204	インクカートリッジを正しく認識できません。 （xxxx） インクカートリッジを交換してください。	xxxx に表示された色のインクカートリッジを確認し、交換してください。 メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「インクカートリッジの交換」44 ページ
W-2205	ヘッドクリーニングまたは初期充填に必要なインク残量がありません。 インクランプが点灯しているインクカートリッジを交換してください。 取り外したインクカートリッジは、再び装着してプリント時に使えます。	インクランプが点灯しているインクカートリッジを交換してください。 メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「インクカートリッジの交換」44 ページ

コード	メッセージ	対処方法
W-2403	メンテナンスカートリッジが認識できません。 メンテナンスカートリッジを正しくセットし直してください。	メンテナンスカートリッジを交換するか、正しくセットし直してください。 メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「メンテナンスカートリッジの交換」51 ページ
W-2404	メンテナンスカートリッジの空き容量が不足しています。 メンテナンスカートリッジを交換した後、ヘッドクリーニングまたは初期充填してください。 作業が終了したら、［メンテナンスツール］を終了してください。	メンテナンスカートリッジを交換してください。 メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「メンテナンスカートリッジの交換」51 ページ
E-5101	プリンターとの通信が切断されました。 ケーブルの接続状態を確認して、プリンターの電源を入れ直してください。 同じエラーが発生するときは、サービスに連絡してください。 プリントされなかったオーダーがある場合には、再プリントをしてください。 コード:xxxx	ケーブルの接続状態を確認して、再度プリンターの電源を入れてください。 エラーが解除されないときは、修理窓口に連絡してください。
E-2101～E-2104	部品交換の時期に達しました。 xxxxxx メンテナンスを依頼してください。	修理窓口へ連絡して、xxxxxx に表示された部品の交換を依頼してください。
E-9901	プリンターシステムエラーが発生しました。 プリンターの電源を切り、プリンター内部に不要なペーパーが残っていないか確認した後、プリンターの電源を入れてください。 同じエラーが発生するときは、サービスに連絡してください。 プリントされなかったオーダーがある場合には、再プリントをしてください。 コード:xxxx	プリンターの電源を切り、再度プリンターの電源を入れてください。 エラーが繰り返し発生する場合は故障のおそれがあります。修理窓口に連絡してください。
W-5201	プリント設定とプリンターにセットされているペーパーが異なっています。 ペーパーを交換後、［OK］をクリックしてください。印刷中のときは印刷中のジョブが終了してから、ペーパーを交換し、[OK]をクリックしてください。 ［強制印刷］をクリックすると、現在の設定で印刷を続行します。	適切なペーパーをセットし直してください。ペーパーを交換したときは、メンテナンスツールでペーパー種とペーパー残量を設定してください。 ☞ 「ペーパーの交換」23 ページ そのままプリントを続けるときは、［強制印刷］をクリックしてください。
I-2310	プリントヘッドのクリーニング中です。 プリントヘッドのクリーニング中、またはインクの充填中です。 しばらくお待ちください。	しばらくお待ちください。
I-1321	印刷ジョブが削除されました。 プリントが終了していないペーパーが排紙されることがあります。 プリント結果を確認してください。	プリント結果を確認し、プリントが終了していないときは再プリントをしてください。
-	Could not find specified file.	［OK］をクリックしてください。 再びメッセージが表示されるときは、プリンターウィンドウを確認し、表示できないときはコンピューターを再起動してください。 再起動してもプリンターウィンドウが表示できないときは、プリンタードライバーを再インストールしてください。 お使いの環境によっては、［OK］をクリックするだけで復旧します。

エラーと対処方法（Mac OS X）

表示されるエラー内容を確認し、必要な処置をしてください。

コード	メッセージ	対処方法
W-2301～W-2303 W-2305～W-2306	「目詰まり検出」を正常に行えませんでした。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 ［診断クリーニング］を実行してください。 同じエラーが発生するときは、サービスに連絡してください。	すべての印刷ジョブを削除した後、メンテナンスツールで［診断クリーニング］を実行してください。 メンテナンスツールについては「メンテナンスツール 操作ガイド」をご覧ください。 ☞ 「メンテナンスツール 操作ガイド」-「ヘッドメンテナンス」 「自動ノズルチェックに失敗しました。」と表示されたときは、修理窓口へ連絡してください。
I-1321	印刷ジョブが削除されました。 プリントが終了していないペーパーが排紙されることがあります。 プリント結果を確認してください。	印刷ジョブを削除すると、プリントが終了していないペーパーが排紙されることがあります。プリント結果を確認してください。
I-2307	「目詰まり検出」を正常に行えませんでした。 室温が本製品の動作保証温度から外れている可能性があります。 室温を確認してください。	室温を確認してください。動作保証温度内でご使用ください。
I-2310	プリントヘッドのクリーニング中、又はインクの充填中です。 しばらくお待ちください。	プリントヘッドのクリーニング中、又はインクの充填中はプリントできません。 しばらくお待ちください。
W-2311	ノズルの目詰まりを検出しました。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 ［診断クリーニング］を実行してください。	すべての印刷ジョブを削除した後、メンテナンスツールで［診断クリーニング］を実行してください。 メンテナンスツールについては「メンテナンスツール 操作ガイド」をご覧ください。 ☞ 「メンテナンスツール 操作ガイド」-「ヘッドメンテナンス」
I-2401	メンテナンスカートリッジの交換時期が近づいています。 新しいメンテナンスカートリッジを用意してください。 部品の寿命が終わると印刷ができなくなります。	メッセージを確認後、［OK］をクリックしてください。 新しいメンテナンスカートリッジを用意してください。 ☞ 「メンテナンスカートリッジの交換」51 ページ
I-2201	インク残量が少なくなりました。 （xxxx） 新しいインクカートリッジを用意してください。 残量が限界値を下回ると印刷ができなくなります。	メッセージを確認後、［OK］をクリックしてください。 xxxx に表示された色の新しいインクカートリッジを用意し、交換する準備をしてください。 ☞ 「インクカートリッジの交換」44 ページ
I-2101～I-2104	部品の交換時期が近づきました。 xxxxxx メンテナンスを依頼してください。 交換時期に達すると印刷ができなくなります。	修理窓口へ連絡して、xxxxxx に表示された部品の交換を依頼してください。
W-1301	カットくず箱がはずれました。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 カットくず箱を正しく装着してください。	すべての印刷ジョブを削除した後、カットくず箱を取り付けてください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。

コード	メッセージ	対処方法
W-1302	カートリッジカバー（右）が開きました。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 カートリッジを交換するときは、装着位置や種類を間違えないように注意してください。 カートリッジカバーを閉めてください。	すべての印刷ジョブを削除した後、カートリッジカバー（右）を閉じてください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。
W-1303	カートリッジカバー（左）が開きました。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 カートリッジを交換するときは、装着位置や種類を間違えないように注意してください。 カートリッジカバーを閉めてください。	すべての印刷ジョブを削除した後、カートリッジカバー（左）を閉じてください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。
W-1304	トップカバーが開きました。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 トップカバーを閉めてください。	すべての印刷ジョブを削除した後、トップカバーを閉じてください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。
W-1305	リアカバーが開きました。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 リアカバーを閉めてください。	すべての印刷ジョブを削除した後、リアカバーを閉じてください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。
I-1311	カットくず箱を確認してください。 カットくずが一杯になっているときは、カットくずを捨ててください。	カットくず箱を確認し、カットくずが一杯になっているときは、カットくずを捨ててください。 ☞ 「カットくずの廃棄」56 ページ
W-1101	ペーパー詰まりが発生しました。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 ペーパー供給部に残っているペーパーを取り除き、ペーパーを再度セットしてください。	すべての印刷ジョブを削除した後、ロールペーパー供給部のペーパーを取り除いてからペーパーをセットし直してください。 ☞ 「ペーパーが詰まったときは」75 ページ
W-1102	ペーパー詰まりが発生しました。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 リアカバーとトップカバーを開けて残っているペーパーを取り除き、ペーパーを再度セットしてください。	すべての印刷ジョブを削除した後、内部ペーパー搬送部のペーパーを取り除いてからペーパーをセットし直してください。 背面のメンテナンスができない設置状態の場合は、修理窓口に連絡してください。 ☞ 「ペーパーが詰まったときは」75 ページ
W-1103	ペーパー搬送経路でエラーが発生しました。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 ペーパー交換と同じ手順で、ペーパーを再度セットしてください。	すべての印刷ジョブを削除した後、プリンター内部にペーパーが残っていないことを確認し、ペーパーをセットし直してください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「ペーパーの交換」23 ページ
W-1104	ペーパーが正しくセットされていません。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 エッジガイドの位置を確認して、ペーパーを再度セットしてください。	すべての印刷ジョブを削除した後、プリンター内部にペーパーが残っていないことを確認し、ペーパーをセットし直してください。 ペーパーをセットするときは、インナーエッジガイドとフロントエッジガイドをペーパー幅に合わせてください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「ペーパーの交換」23 ページ

コード	メッセージ	対処方法
W-1105	ペーパーがなくなりました。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 ペーパーをセットしてください。	すべての印刷ジョブを削除した後、プリンター内部にペーパーが残っていないことを確認し、ペーパーをセットし直してください。メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「ペーパーの交換」23 ページ
W-1106	ペーパーがなくなりました。あるいは、セットされていません。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 ペーパーをセットしてください。	
W-1107	プリント設定とプリンターにセットされているペーパーが異なっています。 OS の印刷キューに残っている印刷中のジョブを削除してください。 削除後、ソフトウェアのプリント設定か、プリンターにセットされているペーパーを変更して、再度プリントしてください。 印刷ジョブを削除せずに［OK］をクリックすると、現在の設定でプリントを続行します。	すべての印刷ジョブを削除した後、適切なペーパーをセットし直してください。 ペーパーを交換したときは、メンテナンスツールでペーパー種とペーパー残量を設定してください。 ☞ 「ペーパーの交換」23 ページ
W-1108	プリンターで対応していないペーパー幅です。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 対応しているペーパーをセットしてください。	すべての印刷ジョブを削除した後、適切なペーパーをセットし直してください。 ☞ 「ペーパーの交換」23 ページ
W-2401	メンテナンスカートリッジがセットされていません。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 メンテナンスカートリッジをセットしてください。	すべての印刷ジョブを削除した後、メンテナンスカートリッジを正しくセットし直してください。 ☞ 「メンテナンスカートリッジの交換」51 ページ
W-2402	メンテナンスカートリッジの交換時期です。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 メンテナンスカートリッジを交換してください。	すべての印刷ジョブを削除した後、メンテナンスカートリッジを交換してください。 ☞ 「メンテナンスカートリッジの交換」51 ページ
W-2201 W-2204	インクカートリッジを正しく認識できません。 （xxxx） OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 インクカートリッジを交換してください。	すべての印刷ジョブを削除した後、xxxx に表示された色のインクカートリッジを確認し、交換してください。 メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「インクカートリッジの交換」44 ページ
W-2202	インク残量が限界値を下回りました。 （xxxx） OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 インクカートリッジを交換してください。	すべての印刷ジョブを削除した後、xxxx に表示された色のインクカートリッジを確認し、交換してください。 メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「インクカートリッジの交換」44 ページ
W-2203	インクカートリッジを正しく認識できません。 （xxxx） OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 インクカートリッジを交換するか、正しくセットしなおしてください。	すべての印刷ジョブを削除した後、xxxx に表示された色のインクカートリッジを確認し、交換するか、正しくセットし直してください。 メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「インクカートリッジの交換」44 ページ

コード	メッセージ	対処方法
W-2205	ヘッドクリーニングまたは初期充填に必要なインク残量がありません。 インクランプが点灯しているインクカートリッジを交換してください。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 取り外したインクカートリッジは、再び装着してプリント時に使えます。	インクランプが点灯しているインクカートリッジを交換した後、すべての印刷ジョブを削除してください。 メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「インクカートリッジの交換」44 ページ
W-2403	メンテナンスカートリッジが認識できません。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 メンテナンスカートリッジを正しくセットし直してください。	すべての印刷ジョブを削除した後、メンテナンスカートリッジを交換するか、正しくセットし直してください。 メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「メンテナンスカートリッジの交換」51 ページ
W-2404	メンテナンスカートリッジの空き容量が不足しています。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 メンテナンスカートリッジを交換した後、ヘッドクリーニングまたは初期充填してください。	すべての印刷ジョブを削除した後、メンテナンスカートリッジを交換してください。 メッセージが表示されているときは、内容を確認してください。 ☞ 「メンテナンスカートリッジの交換」51 ページ
E-5101	プリンターとの通信が切断されました。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 ケーブルの接続状態を確認して、プリンターの電源を入れ直してください。 同じエラーが発生するときは、サービスに連絡してください。	すべての印刷ジョブを削除した後、ケーブルの接続状態を確認して、再度プリンターの電源を入れてください。 エラーが解除されないときは、修理窓口に連絡してください。
W-5102	プリンターの選択が間違っている可能性があります。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 "xxxxxx"を選択して印刷してください。 パソコンとの接続とプリンターの電源を確認してください。印刷中にプリンターの電源を切ったときは、データ送信を中止してください。 プリンターがエラー状態の場合は、マニュアルを参照してエラーを解除してください。	すべての印刷ジョブを削除した後、プリンタードライバーでプリンターが正しく選択されているか確認してください。プリンターが選択されているときは、ケーブルの接続状態を確認して、再度プリンターの電源を入れてください。 エラーが解除されないときは、修理窓口に連絡してください。
W-5103	プリンタードライバーと、印刷先の機種名が異なっています。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 接続しているプリンターまたはプリンタードライバーを確認してください。	すべての印刷ジョブを削除した後、プリンタードライバーでプリンターが正しく選択されているか確認してください。 エラーが解除されないときは、修理窓口に連絡してください。
W-5104	プリンターがオフラインの状態です。 オフラインの状態では印刷できません。 パソコンとの接続とプリンターの電源を確認してください。 ［オンライン切替］が表示されている場合は、それをクリックするとオンラインに切り替えられます。表示されていない場合は、［印刷キューの表示］をクリックして、手動でオンラインに切り替えてください。	プリンターの電源とケーブルの接続状態を確認してください。 プリンターウィンドウに［オンライン切替］が表示されている場合は、［オンライン切替］をクリックしてオンラインに切り替えてください。表示されていない場合は、［印刷キューの表示］をクリックして、手動でオンラインに切り替えてください。
W-5105	プリンターが一時停止の状態です。 一時停止の状態では印刷できません。 ［印刷再開］が表示されている場合は、それをクリックすると印刷が再開されます。表示されていない場合は、［印刷キューの表示］をクリックし、［プリンター］メニューの［一時停止］をクリックして一時停止を解除してください。	プリンターウィンドウに［印刷再開］が表示されている場合は、［印刷再開］をクリックして印刷を再開してください。 表示されていない場合は、［印刷キューの表示］をクリックして、手動で一時停止を解除してください。

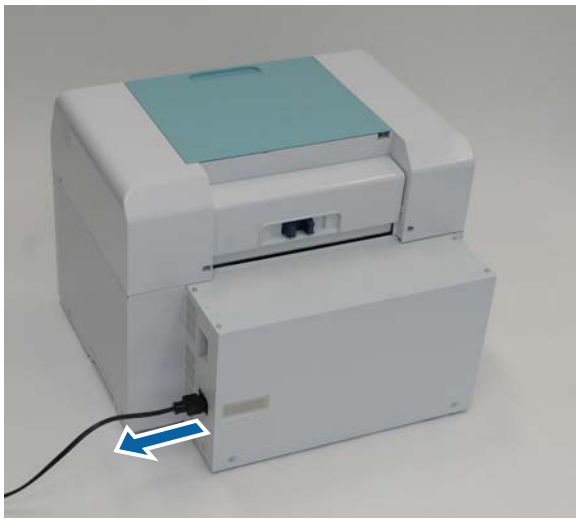
コード	メッセージ	対処方法
E-2101～E-2104	部品交換の時期に達しました。 xxxxxx メンテナンスを依頼してください。 OS の印刷キューに印刷ジョブが残っているときは、すべて削除してください。	すべての印刷ジョブを削除した後、修理窓口へ連絡して、xxxxxx に表示された部品の交換を依頼してください。
E-9901 (xxxx)	プリンターシステムエラーが発生しました。 OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。 プリンターの電源を切り、プリンター内部に不要なペーパーが残っていないか確認した後、プリンターの電源を入れてください。 同じエラーが発生するときは、サービスに連絡してください。	すべての印刷ジョブを削除した後、再度プリンターの電源を入れてください。 エラーが繰り返し発生する場合は故障のおそれがあります。修理窓口に連絡してください。
-	Could not find specified file.	［OK］をクリックしてください。 再びメッセージが表示されるときは、プリンターウィンドウを確認し、表示できないときはコンピューターを再起動してください。 再起動してもプリンターウィンドウが表示できないときは、プリンタードライバーを再インストールしてください。 お使いの環境によっては、［OK］をクリックするだけで復旧します。

エラーが表示されて復旧しないときは

エラーが表示されて復旧しないときは、以下の手順に従って本製品を再起動してください。

1 **プリンターの⏻ランプが点灯していることを確認します。電源スイッチを押して OFF（ランプ消灯）にします。**

電源を OFF にできないときは、電源コードを抜きます。



2 電源コードを接続して、電源スイッチを押して ON（ランプ点灯）にします。

⏻ランプが点灯します。

参考

本製品を再起動してもエラーが発生するときは、修理窓口へ連絡してください。

以上で終了です。

ペーパーが詰まったときは

ここでは、本製品内部に詰まったペーパーの取り出し方法を説明します。
ペーパーが詰まると、プリンター前面の ! ランプが点灯し、ランプが点滅します。
「ランプ」12 ページ
ランプ

ロールペーパー供給部と内部ペーパー搬送部で手順が異なります。どちらか判断するにはエラーメッセージを確認してください。

- W-1101「ペーパー詰まりが発生しました。OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。ペーパー供給部に残っているペーパーを取り除き、ペーパーを再度セットしてください。」が表示される場合は、ロールペーパー供給部の紙詰まりを確認します。
  「ロールペーパー供給部でのペーパー詰まり」77 ページ
- W-1102「ペーパー詰まりが発生しました。OS の印刷キューに残っているすべての印刷ジョブを削除してください。リアカバーとトップカバーを開けて残っているペーパーを取り除き、ペーパーを再度セットしてください。」が表示される場合は、内部ペーパー搬送部の紙詰まりを確認します。
  「内部ペーパー搬送部でのペーパー詰まり」83 ページ

!重要

- ペーパー詰まりの状態で放置しないでください。
  発煙・発火による火災のおそれがあります。
- プリンターシステムエラーが発生した場合は、一旦電源を切り、再度電源を入れてエラーが繰り返すかどうかを確認した後にペーパーが詰まっていないか確認してください。
- 詰まったペーパーを取り除くときは、ペーパーを無理に引き抜かないでください。プリンター本体が故障するおそれがあります。

印刷ジョブの削除

Mac OS X では作業開始前に、印刷キューのジョブを全て削除します。

Mac OS X

1 **Dock** 内のプリンターアイコンをクリックします。

2 印刷データをクリックして、[×]（または［削除］）をクリックします。

ロールペーパー供給部でのペーパー詰まり

エラーメッセージ W-1101 で「ペーパー供給部に残っているペーパーを取り除き、ペーパーを再度セットしてください。」が表示されているときは、以下の手順で対処してください。

1 **Mac OS X では印刷キューのジョブを全て削除します。**

☞ 「印刷ジョブの削除」76 ページ

2 **カットくず箱を取り外します。**

上側を手前に引いてから下側を取り外します。

3 **取っ手をつまんでロックを解除し、ロールペーパー供給部を引き出します。**

!重要

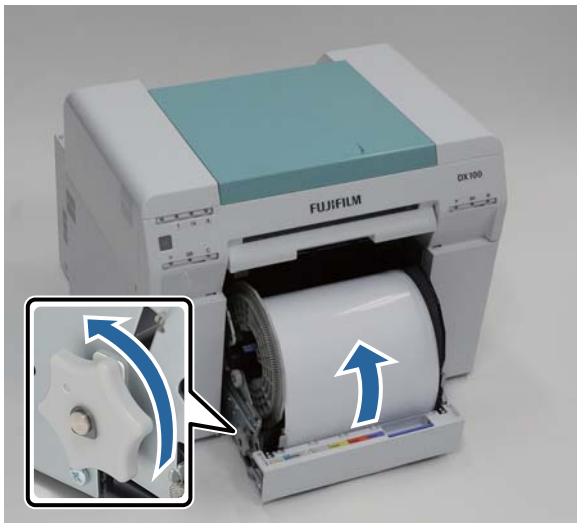
ロールペーパー供給部が引き出せないときは、無理に引っ張らないでください。ペーパーが内部で詰まっているおそれがあります。プリンターの背面と天面での操作が可能な場合は、次項の「内部ペーパー搬送部でのペーパー詰まり」の手順でペーパーを取り除いてください。

☞ 「内部ペーパー搬送部でのペーパー詰まり」83 ページ

プリンターの背面および天面での操作ができない場合は、修理窓口に連絡してください。

4 **ロールペーパー供給部左側のハンドルを矢印方向に回し、ペーパーを巻き戻します。**

給紙口から先端が現れるまでペーパーを巻き戻します。



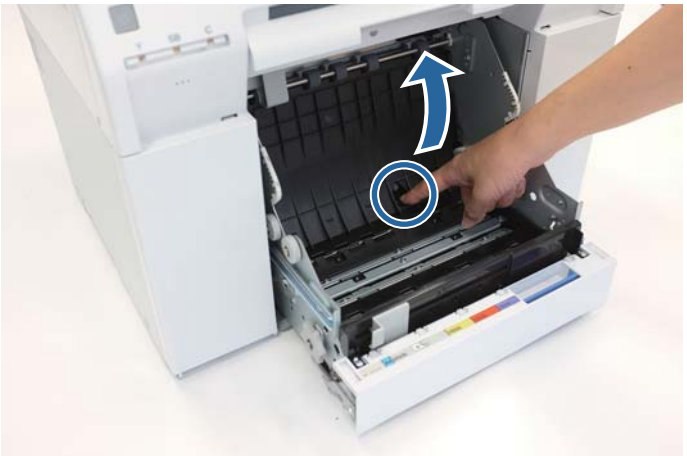
5 **ペーパーの先端が傷んでいるときは、はさみなどでまっすぐにカットします。**

できるだけまっすぐカットしてください。

6 スピンドルユニットを取り出します。

7 内部奥のプレートを開きます。

下側の穴に指を入れて持ち上げるように開きます。



8 **内部奥にペーパーや異物が詰まっていないか確認します。**

詰まっているときはゆっくり引き抜きます。

9 **手前のプレートを開きます。**

下側の穴に指を入れて奥へ持ち上げるように開きます。

10 **奥にペーパーや異物が詰まっていないか確認します。**

詰まっているときはゆっくり引き抜きます。

11 手前のプレートと奥のプレートを元に戻します。

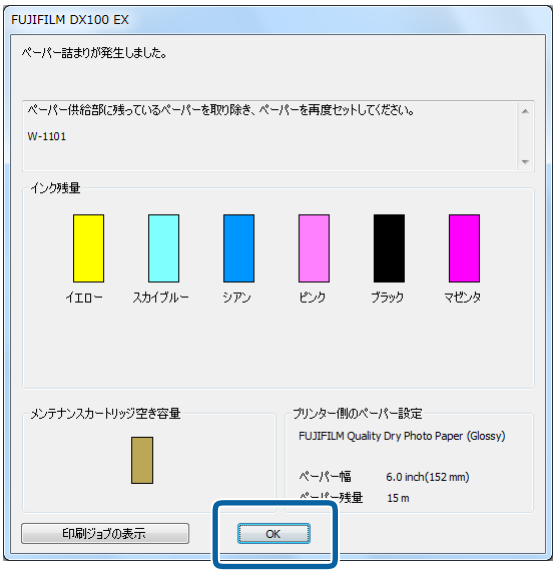
手前のプレートから元に戻します。
カチッとはまるまで戻してください。

12 ペーパーをセットし直します。

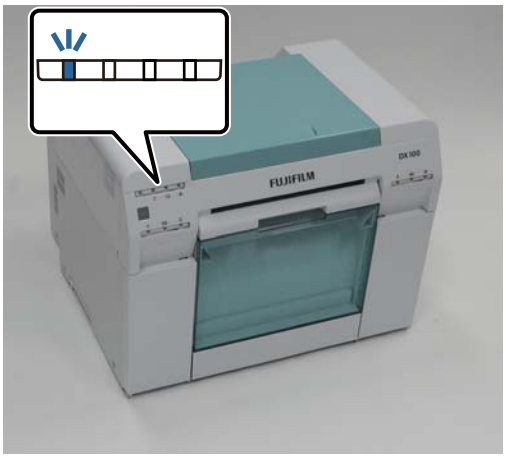
ペーパーをセットする方法は以下を参照してください。

☞ 「ペーパーの交換」23 ページ

13 Windows のコンピューターの画面にエラーメッセージが表示し続けているときは［OK］をクリックして画面を閉じます。



14 **！ランプが消灯、⏻ランプが点灯することを確認します。**



以上で終了です。

内部ペーパー搬送部でのペーパー詰まり

エラーメッセージ W-1102 で「リアカバーとトップカバーを開けて残っているペーパーを取り除き、ペーパーを再度セットしてください。」が表示されているときは、以下の手順で対処してください。
ロールペーパー供給部のペーパー詰まりを解消してもエラーが解除されないときやロールペーパー供給部が引き出せないときもペーパーが内部で詰まっているおそれがあります。

！重要

プリンターの背面および天面での操作ができない場合は、修理窓口に連絡してください。

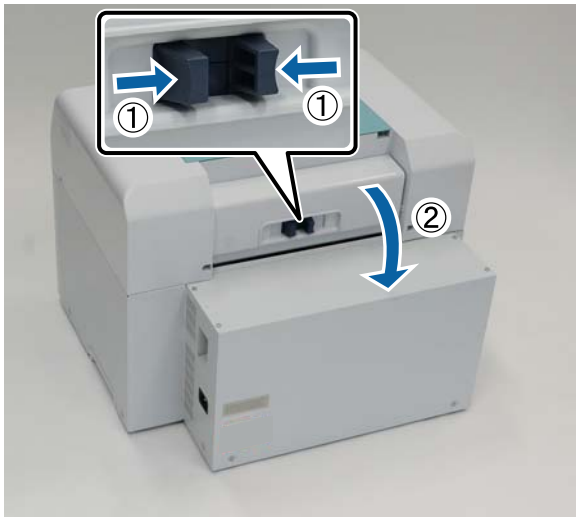
1 **Mac OS X では印刷キューのジョブを全て削除します。**

☞ 「印刷ジョブの削除」76 ページ

2 **カットくず箱を取り外します。**

上側を手前に引いてから下側を取り外します。

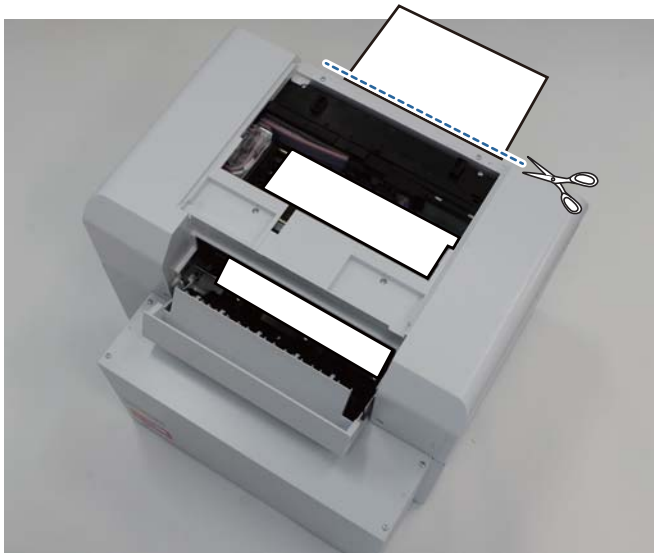
3 **背面のロックレバーをつまんでロックを解除し、リアカバーを開けます。**



4 **トップカバーを開けます。**

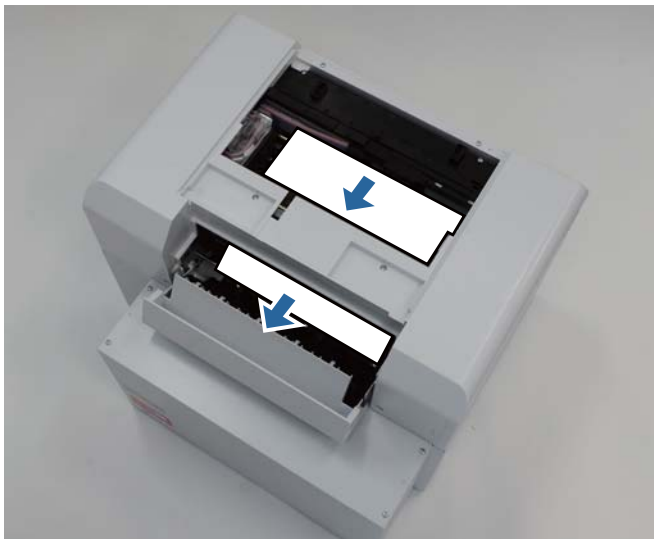
ペーパーの詰まっている場所を確認します。

5 **ペーパーが長く前方に出ているときは、出ている分のペーパーをはさみなどでカットします。**



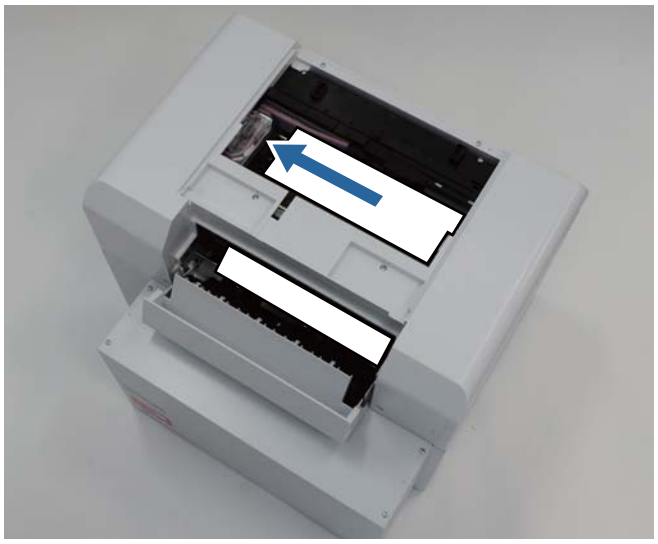
6 **上側に残ったペーパーを後方へゆっくり引き抜きます。**

引き抜けた場合は、手順 8 へ進みます。
ペーパーがプリントヘッドの下側にあり、簡単に取り除けない場合は、次の手順へ進んでください。



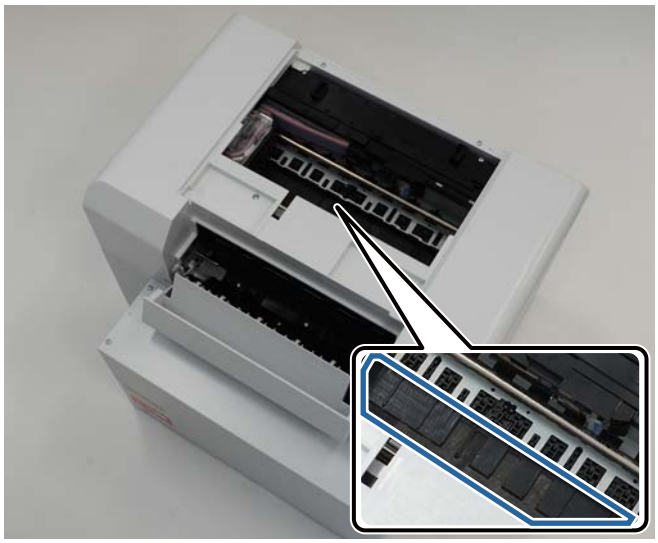
7 **プリントヘッドユニットを手で動かし、ペーパーを後方へ引き抜きます。**

ペーパーが右側にある場合は、プリントヘッドユニットを左に動かします。
ペーパーが左側にある場合は、プリントヘッドユニットを右に動かします。



!重要

- プリントヘッドユニットが動かないときは、無理に動かさないで修理窓口へ連絡してください。プリントヘッドユニットが壊れるおそれがあります。
- ペーパーを取り出すときは、インク吸収材に触れないようにしてください。印刷台が汚れ、ペーパーの裏面が汚れる原因になります。



8 引き抜いたペーパーをはさみなどでカットします。

カットした部分は取り除きます。

!重要

ペーパーをカットした後、プリンター本体内のペーパーを上側に引き出さないでください。プリンター本体内のペーパーはロールペーパーを取り出す手順で取り除いてください。

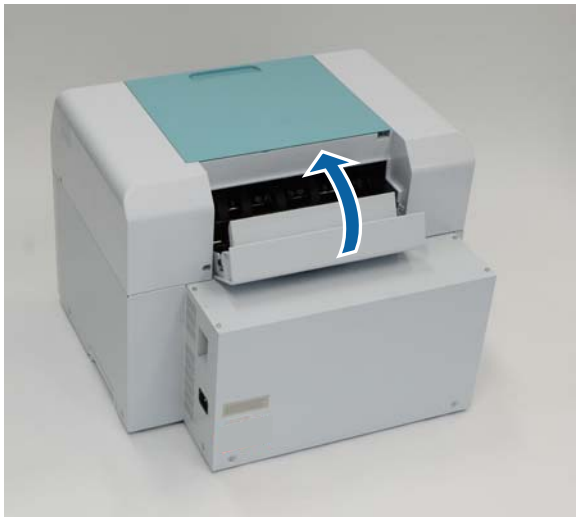
9 トップカバーを閉めます。

10 ロールペーパー供給部のペーパー詰まりを確認します。

「ロールペーパー供給部でのペーパー詰まり」の手順 2〜手順 11 を行います。

☞ 「ロールペーパー供給部でのペーパー詰まり」77 ページ

11 リアカバーを閉めます。

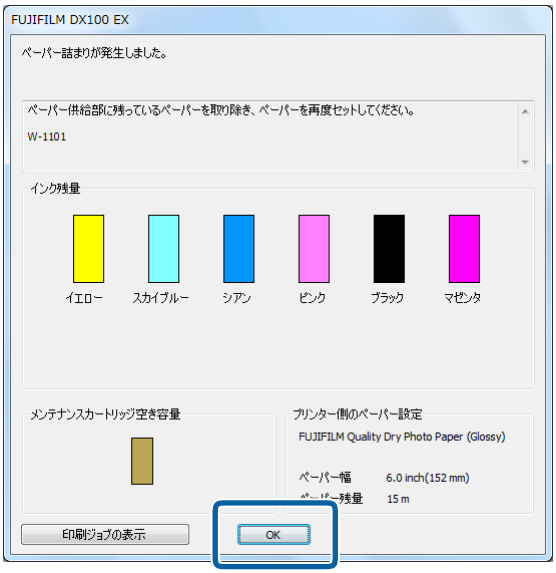


12 ペーパーをセットし直します。

ペーパーをセットする方法は以下を参照してください。

☞ 「ペーパーの交換」23 ページ

13 **Windows** のコンピューターの画面にエラーメッセージが表示し続けているときは［**OK**］をクリックして画面を閉じます。



14 **！ランプが消灯、⏻ランプが点灯することを確認します。**

以上で終了です。

プリント結果のトラブル

トラブル状態	対処方法
プリント面に等幅間隔のスジが出る 	**プリントヘッドユニットのノズルが目詰まりしていませんか？** プリントヘッドユニットが目詰まりを起こしていると、プリント面に等幅間隔のスジが発生し、プリント品質が悪くなります。メンテナンスツールでノズルの状態を確認し、クリーニングをしてみてください。 メンテナンスツールについては「メンテナンスツール 操作ガイド」をご覧ください。 ☞ 「メンテナンスツール 操作ガイド」-「ヘッドメンテナンス」
プリント品質が悪い/ムラがある/薄い/濃い	**プリントヘッドユニットのノズルが目詰まりしていませんか？** プリントヘッドユニットが目詰まりを起こしていると、特定の色が出なくなりプリント品質が悪くなります。メンテナンスツールでノズルの状態を確認し、クリーニングをしてみてください。 メンテナンスツールについては「メンテナンスツール 操作ガイド」をご覧ください。 ☞ 「メンテナンスツール 操作ガイド」-「ヘッドメンテナンス」 **インクカートリッジは推奨品（当社純正品）を使用していますか？** 本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、ときにプリントがかすれたり、インク残量が正常に検出できなくなるなどで色合いが変わることがあります。必ず正しいインクカートリッジを使用してください。 **古くなったインクカートリッジを使用していませんか？** 古くなったインクカートリッジを使用すると、プリント品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。インクカートリッジは、個装箱に記載されている有効期限内（プリンター装着後は 6 ヵ月以内）に使用することをお勧めします。 ☞ 「インクカートリッジの交換」44 ページ **プリンターにセットしているペーパーとメンテナンスツールの設定およびプリンタードライバーの設定は合っていますか？** セットしたペーパー種とペーパー種の設定が異なっているとプリント品質が悪くなるおそれがあります。設定を確認してください。 ☞ 「ペーパー設定の変更」36 ページ **ディスプレイの表示とプリント結果を比較していませんか？** ディスプレイ表示とプリンターでプリントしたときの色とでは、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。

トラブル状態	対処方法
プリント面がこすれる/汚れる	**ペーパーが厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？** 本製品で使用できるペーパーかどうかを確認してください。 「本製品の仕様」93 ページ
ペーパーにしわが発生する	**一般の室温環境下で使用していますか？** 専用紙は一般の室温環境下（温度：15～25 ℃、湿度 40～60 %）で使用してください。また、当社指定以外の薄紙など使用方法に注意が必要なペーパーについては、ペーパーのマニュアルをご覧ください。

ペーパーカット時のトラブル

トラブル状態	対処方法
カットが曲がる、切り口が毛羽立つ、切り口がめくれる、塗工層割れがある	**カッターの交換が必要です。** 修理窓口に連絡してカッターを交換してください。

トラブルが解消されないときは

「トラブルシューティング」の内容を確認してもトラブルが解消されないときは、修理窓口にご連絡ください。

付録

消耗品とオプション

本製品で使用できる消耗品とオプションは以下の通りです。

商品名		備考
インクカートリッジ （DX INK CARTRIDGE）	ブラック（BK）	本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、プリントがかすれたり、インク残量が正常に検出できなくなるおそれがあります。 ☞ 「インクカートリッジの交換」44 ページ
	シアン（C）	
	マゼンタ（M）	
	イエロー（Y）	
	スカイブルー （SB）	
	ピンク （P）	
メンテナンスカートリッジ （MAINTENANCE CARTRIDGE DX）		ヘッドクリーニング時に消費されるインクを吸収するためのものです。 ☞ 「メンテナンスカートリッジの交換」51 ページ
スピンドルユニット (SPINDLE UNIT DX)		製品付属のスピンドルユニットと同等品です。 保護テープをはがしてお使いください。
ペーパーケース (PAPER CASE)		使用途中のペーパーを傷つけないように保管するためのケースです。 ☞ 「保管時のご注意」19 ページ
トレイ (PRINT TRAY DX)		102 mm 以下のプリントを排紙するトレイです。
大サイズトレイ (LARGE PRINT TRAY DX)		102.1～305 mm のプリントを排紙するトレイです。

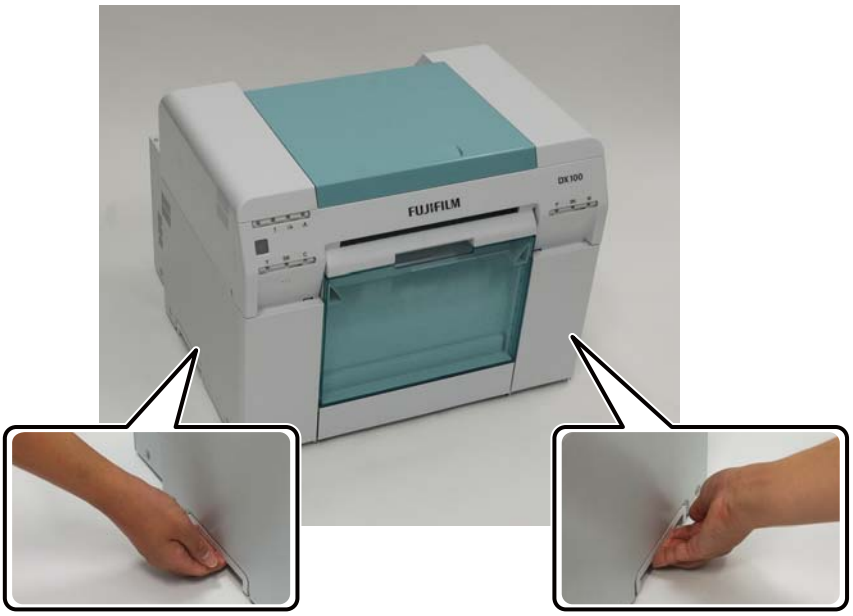
移動時のご注意

本機を移動するときは、以下の作業をしてください。

⚠注 意

- 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
- 本製品を持ち上げる際は、マニュアルで指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。
  他の部分を持って持ち上げると、プリンターが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。

本製品は、図の位置に手を掛けて持ち上げてください。



!重 要

- 必要な部分以外は触らないでください。故障の原因となります。
- インクカートリッジを装着した状態で移動してください。インクカートリッジを取り外すと、ノズルが目詰まりして印刷できなくなったり、インクが漏れたりするおそれがあります。
- 本製品を移動するときは、傾けないでください。インクが漏れるおそれがあります。

移動の準備

移動の際は、事前に以下の準備をしてください。

- 本製品の電源を切り、すべての配線を外してください。
- トレイを装着しているときは、トレイを取り外してください。
- ペーパーを取り外してください。

移動後の手順

移動後は、使い始める前にプリントヘッドの目詰まりがないかを確認してください。

☞ 『メンテナンスツール操作ガイド』

本製品の仕様

基本仕様	
印字方式	オンデマンドインクジェット方式
ノズル配列	各色 180 ノズル
プリント方向	双方向印刷
最高解像度	720×720dpi
紙送り方式	フリクションフィード
インターフェイス	Universal Serial Bus Specifications Revision 2.0

電気関係仕様		
定格電圧	AC 100-120 V	AC 220-240 V
定格周波数	50/60 Hz	50/60 Hz
定格電流	3.0 A	1.5 A
消費電力	動作時:約 120 W スリープモード時:約 6 W 電源オフ時:0.5 W 以下	動作時:約 120 W スリープモード時:約 6 W 電源オフ時:0.5 W 以下

ペーパー仕様	
ペーパー種類	FUJIFILM Quality Dry Photo Paper（GLOSSY、LUSTER）
紙管サイズ	ロールペーパー供給部（3 インチ芯径):外径 170 mm 以内/1 本セット可能
ペーパー長さ	89～1000 mm
ペーパー幅	102mm（4 インチ）、127 mm（5 インチ）、152 mm（6 インチ）、203 mm（8 インチ）、210mm（A4）

インク仕様	
形態	インクカートリッジ
インク種	6 色水性染料
有効期限	製造時から 3 年
保存温度	梱包保存時:−20～40 ℃（40 ℃の場合 1 ヵ月以内） 本体装着時:−20～40 ℃（40 ℃の場合 1 ヵ月以内） 梱包輸送時:−20～60 ℃（40 ℃の場合 1 ヵ月以内、60 ℃の場合 72 時間以内）
容量	200 ml
カートリッジ外形寸法	25（幅）×200（長さ）×100（高さ） mm

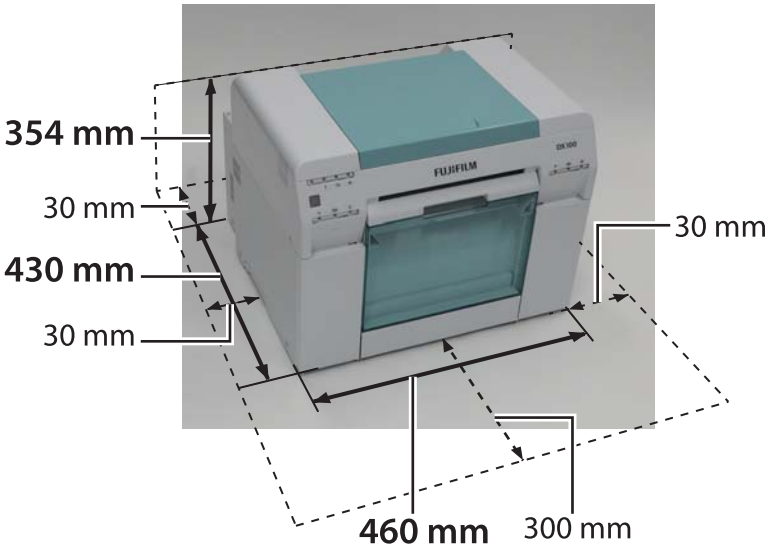
！重要

- インクは−15 ℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。万一凍結した場合は、室温（25 ℃）で 4 時間以上かけて解凍してから使用してください（非結露）。
- インクカートリッジを分解したり、インクを詰め替えたりしないでください。

メンテナンスカートリッジ仕様	
形態	廃インク専用メンテナンスカートリッジ
装着個数	1 個
動作環境条件	梱包保存時：−20〜40 ℃（温度）、20〜85 %（湿度） 本体装着時：総合仕様に準じる 梱包輸送時：−20〜60 ℃（温度）、5〜85 %（湿度）（40 ℃の場合 1 ヵ月以内、60 ℃の場合 120 時間以内）
カートリッジ外形寸法	78.8（幅）×254.5（長さ）×38.5（高さ） mm

総合仕様	
温度	動作時：10〜35 ℃ 保存時（開梱前）：−20〜60 ℃（60 ℃の場合 120 時間以内、40 ℃の場合 1 ヵ月以内） 保存時（開梱後）：−20〜40 ℃（40 ℃の場合 1 ヵ月以内）
湿度	動作時：20〜80 %（非結露） 保存時（開梱前）：5〜85 %（非結露） 保存時（開梱後）：5〜85 %（非結露）
質量	約 23 kg（本体のみ）
外形寸法	460（幅）×430（長さ）×354（高さ） mm ☞ 「必要スペース」94 ページ

必要スペース



製品に関する諸注意

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条 通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

プリンター本体の廃棄

産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

瞬時電圧低下

本製品は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

適合規格

電源高調波

本製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

電波障害自主規制

本製品は、クラスＡ情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

索引

あ

インクカートリッジ 19
インクカートリッジ（交換） 44
インクカートリッジ（ご注意） 44
インクカートリッジ（仕様） 93
インクカートリッジ（処分） 20
インク残量 44
インクランプ 44
インクランプ（オレンジ） 7, 12
印刷ジョブ 76
インナーエッジガイド 10, 31
エラー 60
エラーメッセージ 63, 68
オプション 91

か

カートリッジカバー（左） 7
カートリッジカバー（右） 8
カットくず 56
カットくず箱 7, 35, 59
吸気口 59
警告ブザー 60

さ

仕様 93
状態表示ランプ 7
消耗品 91
スピンドルユニット 10, 11, 26, 31
専用ペーパー 23
ソフトウェア 20

た

大サイズトレイ 7, 40, 42
点検項目 59
電源スイッチ 7
トップカバー 7
トラブル 89
トラブル（復旧できないとき） 73, 90
トレイ 7, 40, 41

は

排紙 39
プリンタードライバー 45
プリントヘッドユニット 11
プリント方法 21
フロントエッジガイド 10, 33
ペーパー残量 36
ペーパー種 36
ペーパー設定 36
ペーパー（交換） 23
ペーパー（ご注意） 18
ペーパー（仕様） 93
ペーパー（詰まり） 75
ペーパーランプ 10, 33

ま

メンテナンスカートリッジ空き容量 51
メンテナンスカートリッジ（交換） 51
メンテナンスカートリッジ（仕様） 94
メンテナンスカートリッジ（処分） 20
メンテナンスツール 36, 58

ら

ランプ 12
ランプ表示 60
リアカバー 9
ロールペーパー 29
ロールペーパー供給部 31

FUJIFILM
富士フイルム株式会社
〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

イメージング事業部